

# 多摩地域の温室効果ガス排出量 (1990年度～2015年度)

平成 30 年 3 月

オール東京 62 市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」



## 本報告書における注意点について

### ① 市町村が独自に算定している温室効果ガス排出量との関係について

温室効果ガス排出量の現況推計のための統一された算定方法はなく、国の「地球温暖化対策地方公共団体実行計画策定マニュアル」でも算定方法の例示に留まっているため、従前から現況推計を行っている市町村の算定方法は独自のものとなっている。

このため、本算定手法で算出した排出量と市町村が独自に算定している排出量はいずれも推計値であり、数値は異なる。

### ② カーボン・オフセット等の施策の成果について

本報告書は、各市町村の地球温暖化防止に係る計画策定や施策に役立ててもらうために、温室効果ガス排出量の現況の基礎データを提供するものである。したがって、カーボン・オフセット等による各市町村の施策の成果等は計上していない。

### ③ 三ふっ化窒素の追加について

2013年度より三ふっ化窒素を算定対象として追加することとした。三ふっ化窒素は地球温暖化係数が17,200と非常に大きく（二酸化炭素：1、メタン：25、一酸化二窒素：298）、京都議定書の第二約束期間で新たに追加された対象ガス種である。

### ④ 基準年度について

本報告書でいう基準年度は、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素については1990年度、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、及び六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素については1995年度を指す。

### ⑤ 四捨五入の関係について

本報告書において、各市町村それぞれの温室効果ガス排出量を合計した値と、「多摩地域の温室効果ガス排出量」は四捨五入の関係で異なることがある。また、温室効果ガス排出量の推移における各年度の合計も四捨五入の関係で異なることがある。

### ⑥ 横田飛行場（横田基地）の取り扱いについて

福生市の温室効果ガス排出量については、横田飛行場（横田基地）の排出量が全て含まれていることから標準算定手法による推計では数値に誤差が生じてしまうため、民生家庭部門は福生市の人口と基地内人口、民生業務部門は福生市の行政面積と基地内の業務面積を用いた福生市が独自に実施している補正を加え算定した値を参考値として併記した。

### ⑦ 檜原村における製造業と民生業務部門の電力消費量の取り扱い

檜原村における製造業と民生業務部門の電力消費量の取り扱いについては、標準算定手法による推計では檜原村の電力供給量の数値と誤差が生じてしまうため、補正を加え算定した。

## 用語・単位について

### 二酸化炭素排出係数

燃料 1 単位（例えばガスの場合 1 m<sup>3</sup>）の燃焼に伴う二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出量を表す。なお、電気の二酸化炭素排出係数は、1 kWh の供給に必要な燃料の燃焼に伴う二酸化炭素排出量を意味することが一般的で、単位は kg-CO<sub>2</sub>/kWh となる。

記載箇所) III-2 電力の二酸化炭素排出係数に関する要因

### 地球温暖化係数（Global Warming Potential : GWP）

二酸化炭素と比べて、他の温室効果ガスがどれだけ（何倍）温暖化に影響を与える能力があるかを示す数字である。例えば、メタン（CH<sub>4</sub>）のそれは 25 とされており、これは二酸化炭素の 25 倍程度の温暖化する能力があることを意味する。

記載箇所) 本報告書における注意点について 主な温室効果ガスの種類について

### t-CO<sub>2</sub> / t-CO<sub>2</sub>eq

t-CO<sub>2</sub> は、二酸化炭素 1 トンを意味する単位で、「トン CO<sub>2</sub>」と呼ぶ。また、t-CO<sub>2</sub>eq は、各種の温室効果ガスの排出量に地球温暖化係数を乗じて t-CO<sub>2</sub> 相当量に換算した値に付される単位であり、「トン CO<sub>2</sub> イクイヴァレント (equivalent)」または「トン CO<sub>2</sub> イーキュー」と呼ぶ。

### TJ

10<sup>12</sup> J（ジュール）を意味する単位で、「テラ・ジュール」と呼ぶ。

## 主な温室効果ガスの種類について

### 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)

代表的な温室効果ガスであり、我が国の温室効果ガス排出量全体の 90%以上を占めている。化石燃料の燃焼などが排出源となっている。

### メタン (CH<sub>4</sub>)

天然ガスの主成分である。常温では気体で、よく燃える性質を持っている。稲作の水田、家畜の腸内発酵、廃棄物の埋め立てなどが排出源となっている。地球温暖化係数は 25 である。

### 一酸化二窒素 (N<sub>2</sub>O)

数ある窒素酸化物の中で最も安定した物質で、他の窒素酸化物（例えば二酸化窒素）などのような害はない。燃料の燃焼、工業プロセスなどが排出源となっている。地球温暖化係数は 298 である。

### ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)

塩素を有しないためオゾン層を破壊しない一方、強力な温室効果を有するフロンガスである。スプレー、エアコンや冷蔵庫などの冷媒、化学物質の製造プロセスなどが主な排出源となっている。例えば、代表的な HFCs の 1 つである HFC-134a の地球温暖化係数は 1,430 である。

### パーフルオロカーボン類 (PFCs)

炭素とフッ素だけからなるフロンで、強力な温室効果を有する。半導体の製造プロセスなどが排出源となっている。例えば、代表的な PFCs の 1 つである PFC-14 の地球温暖化係数は 7,390 である。

### 六ふっ化硫黄 (SF<sub>6</sub>)

硫黄の六フッ化物で、強力な温室効果を有する。電気の絶縁体などが排出源となっている。地球温暖化係数は 22,800 である。

### 三ふっ化窒素 (NF<sub>3</sub>)

窒素とフッ素からなる無機化合物で、強力な温室効果を有する。半導体の製造プロセスなどが排出源となっている。地球温暖化係数は 17,200 である。

出典 1) 全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ「温室効果ガスの特徴」

[http://www.jccca.org/chart/chart01\\_02.html](http://www.jccca.org/chart/chart01_02.html) (最終アクセス日：平成 30 年 3 月 12 日)

出典 2) 環境省「温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン」(平成 27 年 4 月)

表-1 施行令第 4 条に定める地球温暖化係数一覧



# 目次

I 多摩地域の温室効果ガス排出量の推移	1
1. 多摩地域の温室効果ガス排出量の推移	1
2. 八王子市の温室効果ガス排出量の推移	2
3. 立川市の温室効果ガス排出量の推移	3
4. 武蔵野市の温室効果ガス排出量の推移	4
5. 三鷹市の温室効果ガス排出量の推移	5
6. 青梅市の温室効果ガス排出量の推移	6
7. 府中市の温室効果ガス排出量の推移	7
8. 昭島市の温室効果ガス排出量の推移	8
9. 調布市の温室効果ガス排出量の推移	9
10. 町田市の温室効果ガス排出量の推移	10
11. 小金井市の温室効果ガス排出量の推移	11
12. 小平市の温室効果ガス排出量の推移	12
13. 日野市の温室効果ガス排出量の推移	13
14. 東村山市の温室効果ガス排出量の推移	14
15. 国分寺市の温室効果ガス排出量の推移	15
16. 国立市の温室効果ガス排出量の推移	16
17. 福生市の温室効果ガス排出量の推移	17
18. 狛江市の温室効果ガス排出量の推移	18
19. 東大和市の温室効果ガス排出量の推移	19
20. 清瀬市の温室効果ガス排出量の推移	20
21. 東久留米市の温室効果ガス排出量の推移	21
22. 武蔵村山市の温室効果ガス排出量の推移	22
23. 多摩市の温室効果ガス排出量の推移	23
24. 稲城市の温室効果ガス排出量の推移	24
25. 羽村市の温室効果ガス排出量の推移	25
26. あきる野市の温室効果ガス排出量の推移	26
27. 西東京市の温室効果ガス排出量の推移	27
28. 瑞穂町の温室効果ガス排出量の推移	28
29. 日の出町の温室効果ガス排出量の推移	29
30. 檜原村の温室効果ガス排出量の推移	30
31. 奥多摩町の温室効果ガス排出量の推移	31
II 吸収量	32

III 多摩地域の温室効果ガス排出量増減に関する考察 .....	33
1. 多摩地域の温室効果ガス排出量の全体の傾向 .....	33
2. 電力の二酸化炭素排出係数に関する要因 .....	34
3. 民生家庭部門における世帯数の影響 .....	35
4. 民生業務部門における延床面積の影響 .....	36



# 多摩地域の温室効果ガス排出量の推移

## 1. 多摩地域の温室効果ガス排出量の推移

表 1-1 多摩地域における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	13,091	13,091	14,476	14,258	14,434	14,386	14,640	14,910	14,500	15,969	16,937	15,494	15,260	14,258	15,985	15,398	14,620	14,618	15,297	16,308	16,246	15,428	14,650
メタン (CH <sub>4</sub> )	44	44	39	39	39	39	32	32	32	32	32	29	30	29	29	29	27	26	25	25	30	30	26
一酸化窒素 (N <sub>2</sub> O)	156	156	163	163	162	162	159	155	150	143	138	131	128	127	122	114	111	86	75	73	68	64	65
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	64		64	90	113	127	124	135	143	155	160	153	150	126	328	383	439	472	513	576	762	854	936
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	223		223	230	275	237	59	38	28	30	26	0	1	0	0	0	0	0	30	29	28	32	31
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	90		90	89	101	86	27	18	21	12	11	4	4	6	5	6	5	5	15	15	10	9	9
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	9																				8	5	5
合計	13,678	13,291	15,054	14,868	15,125	15,037	15,040	15,288	14,873	16,342	17,304	15,813	15,572	14,547	16,469	15,930	15,201	15,207	15,954	17,026	17,151	16,421	15,722

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

(注) ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類及び六ふっ化硫黄については1995年度から、三ふっ化窒素については2013年度から算定している。

表 1-2 多摩地域における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	48	83	81	77	88	91	84	77	89	89	86	86	86	87	87	86	81	82	82	83	82	72
建設業	501	547	464	397	367	317	320	313	383	342	367	354	371	373	308	298	352	364	316	324	301	219
製造業	2,073	1,851	1,894	1,939	1,857	1,938	1,864	1,608	1,738	1,830	1,862	1,765	1,593	1,771	1,550	1,410	1,498	1,649	1,778	1,779	1,679	1,615
産業部門	2,622	2,481	2,439	2,413	2,312	2,346	2,269	1,998	2,211	2,260	2,316	2,206	2,050	2,231	1,945	1,794	1,931	2,095	2,176	2,186	2,063	1,906
家庭	3,597	4,070	3,879	3,809	3,864	4,039	4,162	4,113	4,649	5,090	4,559	4,800	4,375	5,152	4,957	4,871	5,060	5,456	5,897	5,943	5,586	5,265
業務	2,980	3,395	3,268	3,370	3,392	3,553	3,721	3,603	4,206	4,756	4,027	4,110	3,788	4,733	4,777	4,249	4,173	4,364	4,924	4,884	4,593	4,430
民生部門	6,577	7,465	7,147	7,179	7,255	7,592	7,883	7,716	8,856	9,845	8,585	8,910	8,164	9,885	9,734	9,120	9,233	9,821	10,821	10,827	10,179	9,695
自動車	3,428	4,014	4,182	4,325	4,312	4,175	4,235	4,205	4,264	4,181	4,003	3,542	3,474	3,272	3,123	3,132	2,919	2,783	2,659	2,553	2,547	2,426
鉄道	210	231	212	216	203	211	214	205	250	298	248	242	218	269	259	238	232	272	313	316	299	291
運輸部門	3,638	4,245	4,394	4,541	4,515	4,386	4,449	4,410	4,513	4,479	4,251	3,783	3,691	3,541	3,382	3,370	3,150	3,056	2,971	2,869	2,846	2,718
廃棄物部門	254	285	278	301	303	315	309	375	390	354	342	361	353	329	337	336	305	325	340	364	341	331
合計	13,091	14,476	14,258	14,434	14,386	14,640	14,910	14,500	15,969	16,937	15,494	15,260	14,258	15,985	15,398	14,620	14,618	15,297	16,308	16,246	15,428	14,650

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

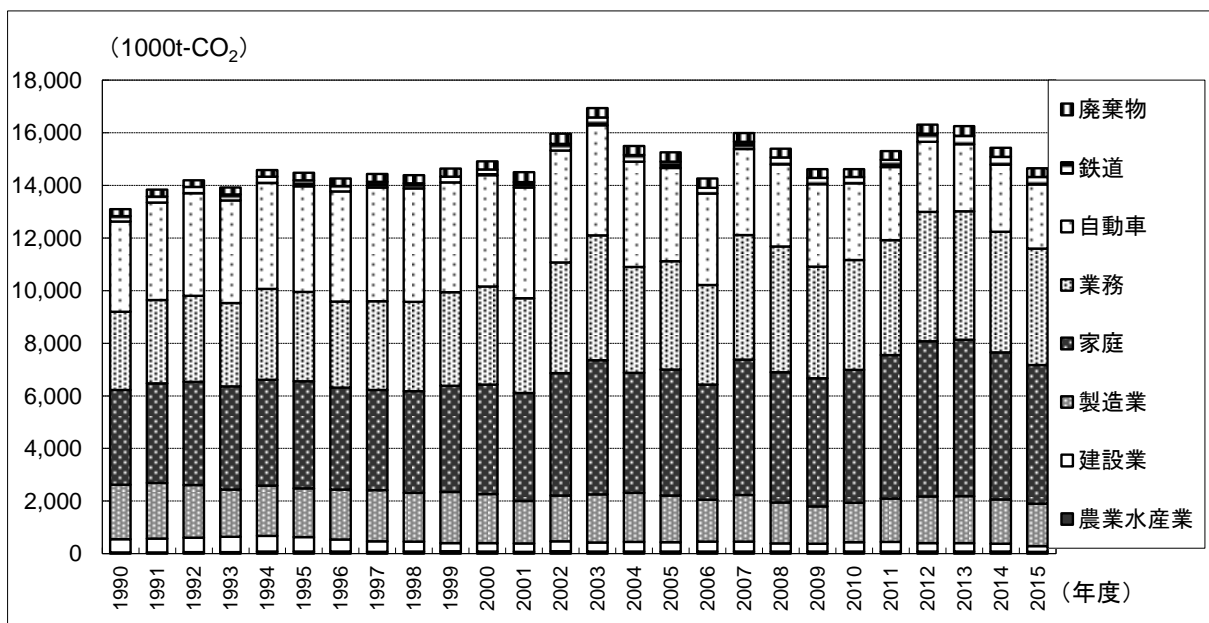


図 1-1 多摩地域における部門別二酸化炭素排出量の推移

注) 二酸化炭素は温室効果ガス排出量の中で大半を占めるため、二酸化炭素排出量についての推移を掲載している。

## 2. 八王子市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-3 八王子市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	1,803	1,803	2,091	2,037	2,072	2,087	2,114	2,152	2,141	2,353	2,506	2,277	2,190	2,066	2,309	2,217	2,094	2,148	2,247	2,397	2,389	2,281	2,165
メタン (CH <sub>4</sub> )	8	8	7	7	7	7	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	5
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	23	23	24	24	24	24	24	23	22	22	20	19	19	18	18	17	16	14	12	12	11	10	11
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	10		10	14	18	19	18	20	21	23	23	22	22	19	50	59	67	71	79	89	116	131	143
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	44		44	31	55	46	10	6	6	6	5	0	0	0	0	0	0	0	9	8	3	3	3
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	16		16	12	18	16	4	3	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	3	3	1	1	1
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	2																				3	1	1
合計	1,905	1,833	2,192	2,124	2,194	2,199	2,177	2,210	2,200	2,411	2,562	2,325	2,237	2,109	2,382	2,300	2,183	2,238	2,355	2,514	2,528	2,434	2,329

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-4 八王子市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	7	11	11	10	12	12	11	10	12	12	11	11	11	12	11	11	10	11	11	11	11	10
建設業	81	91	77	60	54	45	35	39	63	49	51	55	60	80	47	40	46	48	40	46	31	30
製造業	207	191	174	190	194	180	185	160	197	188	169	166	159	187	145	138	137	152	168	162	156	156
産業部門	295	294	261	261	259	237	231	209	271	248	232	233	230	278	203	189	194	211	219	219	198	196
家庭	464	546	524	516	529	551	568	564	632	703	623	662	605	707	681	673	698	752	814	826	776	725
業務	394	482	475	491	496	540	553	534	622	748	663	649	596	714	736	647	643	678	760	758	725	676
民生部門	858	1,029	998	1,006	1,025	1,091	1,121	1,098	1,254	1,451	1,286	1,311	1,200	1,421	1,417	1,321	1,341	1,430	1,574	1,584	1,501	1,401
自動車	596	698	727	749	745	722	735	730	737	720	689	579	568	535	516	510	544	532	523	505	500	492
鉄道	22	24	22	22	21	23	23	22	27	33	28	27	24	30	29	26	26	30	36	37	35	34
運輸部門	618	722	749	771	765	745	759	752	765	753	716	606	592	565	545	537	570	563	559	542	535	526
廃棄物部門	33	47	29	34	37	42	41	82	64	54	43	40	43	44	52	47	43	43	44	44	48	43
合計	1,803	2,091	2,037	2,072	2,087	2,114	2,152	2,141	2,353	2,506	2,277	2,190	2,066	2,309	2,217	2,094	2,148	2,247	2,397	2,389	2,281	2,165

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

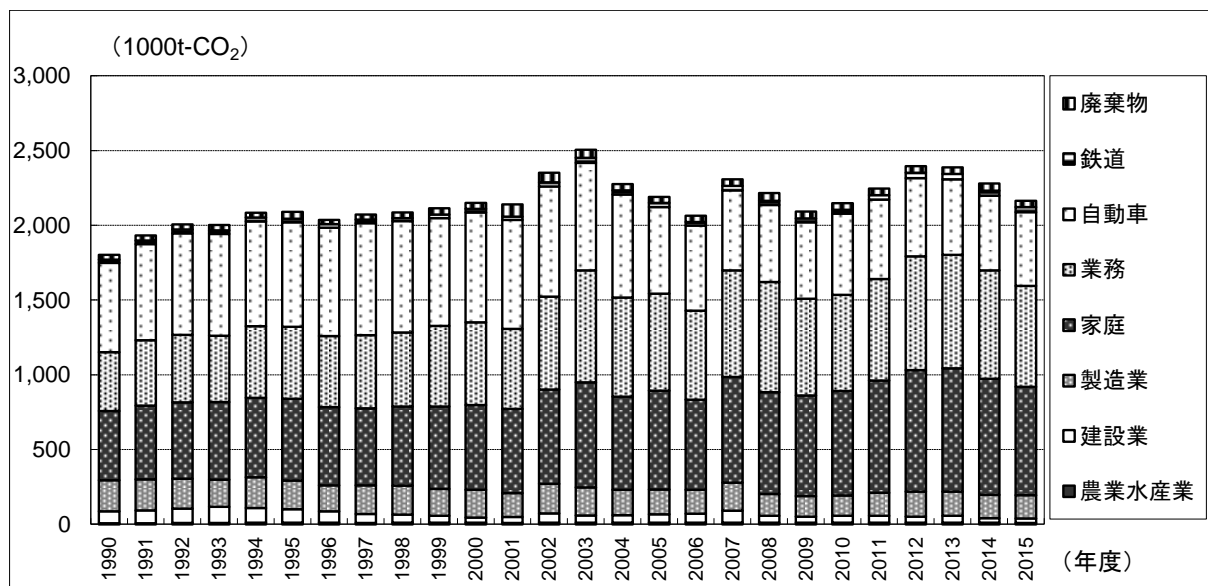


図 1-2 八王子市における部門別二酸化炭素排出量の推移

### 3. 立川市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-5 立川市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	581	581	643	627	631	634	643	656	650	733	787	716	699	644	761	731	693	686	718	788	790	746	704
メタン (CH <sub>4</sub> )	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	6	6	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	5	5	5	4	3	3	3	3	3
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	3		3	4	5	6	6	7	7	8	8	8	7	6	18	21	25	27	30	33	44	50	55
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	593	589	655	641	647	650	658	671	665	748	803	731	714	657	786	759	724	718	753	826	839	801	764

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-6 立川市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
建設業	25	25	23	19	19	17	16	13	24	18	20	21	15	22	15	9	16	13	20	20	27	14	14
製造業	70	46	52	50	58	42	43	25	25	23	21	18	20	23	22	20	20	24	24	25	25	26	26
産業部門	97	75	78	71	81	62	62	41	53	44	44	43	37	48	40	32	39	39	47	48	55	43	43
家庭	153	172	163	161	162	171	178	175	200	220	199	205	187	225	217	213	221	240	257	260	245	233	233
業務	183	224	212	215	211	231	240	251	295	338	298	291	264	337	330	303	303	318	365	366	332	320	320
民生部門	336	396	375	375	373	402	418	426	495	558	497	496	452	561	547	516	524	558	623	625	577	553	553
自動車	121	142	147	152	152	147	148	147	150	147	141	126	123	116	110	111	91	85	81	78	78	73	73
鉄道	13	15	14	14	15	16	17	16	20	24	20	20	18	22	21	20	19	23	26	26	25	25	25
運輸部門	135	157	161	166	167	162	165	164	169	171	161	146	141	138	132	131	111	108	107	104	103	97	97
廃棄物部門	13	15	13	18	14	16	11	19	16	14	15	15	14	14	13	13	12	12	12	13	12	11	11
合計	581	643	627	631	634	643	656	650	733	787	716	699	644	761	731	693	686	718	788	790	746	704	704

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

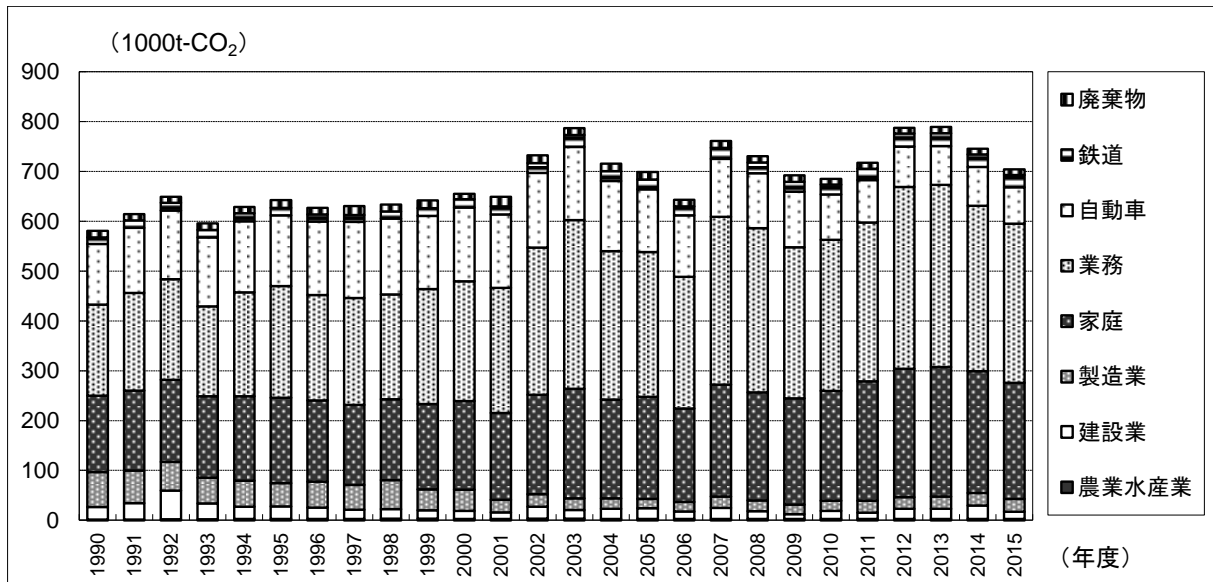


図 1-3 立川市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 4. 武蔵野市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-7 武蔵野市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	480	480	517	506	501	497	517	532	510	580	640	579	583	546	629	598	557	548	567	627	616	591	561
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	4	4	5	5	5	4	5	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	3		3	4	5	6	6	7	7	7	7	7	7	5	15	18	21	23	25	28	37	42	47
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	489	485	526	517	513	509	529	544	523	592	653	590	594	556	648	620	581	574	595	658	656	636	611

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-8 武蔵野市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建設業	13	16	20	10	11	12	10	10	11	16	12	11	9	17	15	10	16	14	11	10	9	7
製造業	22	15	13	14	13	19	24	18	17	4	7	8	11	7	7	7	6	9	43	29	5	4
産業部門	35	31	34	25	25	31	34	29	28	21	20	19	20	25	23	18	23	24	54	39	14	12
家庭	155	171	161	160	158	167	174	166	193	211	191	200	192	211	202	196	202	218	237	232	220	212
業務	184	194	190	193	190	196	199	197	233	275	244	251	226	282	266	239	232	230	240	254	257	251
民生部門	339	365	352	353	348	363	373	362	425	485	435	451	418	494	468	435	434	448	477	486	477	463
自動車	70	82	84	87	86	83	84	84	85	84	80	73	72	67	64	65	55	52	49	46	46	44
鉄道	27	28	26	26	24	25	25	24	29	34	29	28	25	31	29	27	26	31	35	36	34	33
運輸部門	97	109	110	112	110	108	110	108	114	118	109	101	97	98	93	92	81	83	84	82	80	77
廃棄物部門	9	11	11	11	14	15	15	11	12	16	16	12	11	12	14	11	10	12	12	9	19	10
合計	480	517	506	501	497	517	532	510	580	640	579	583	546	629	598	557	548	567	627	616	591	561

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

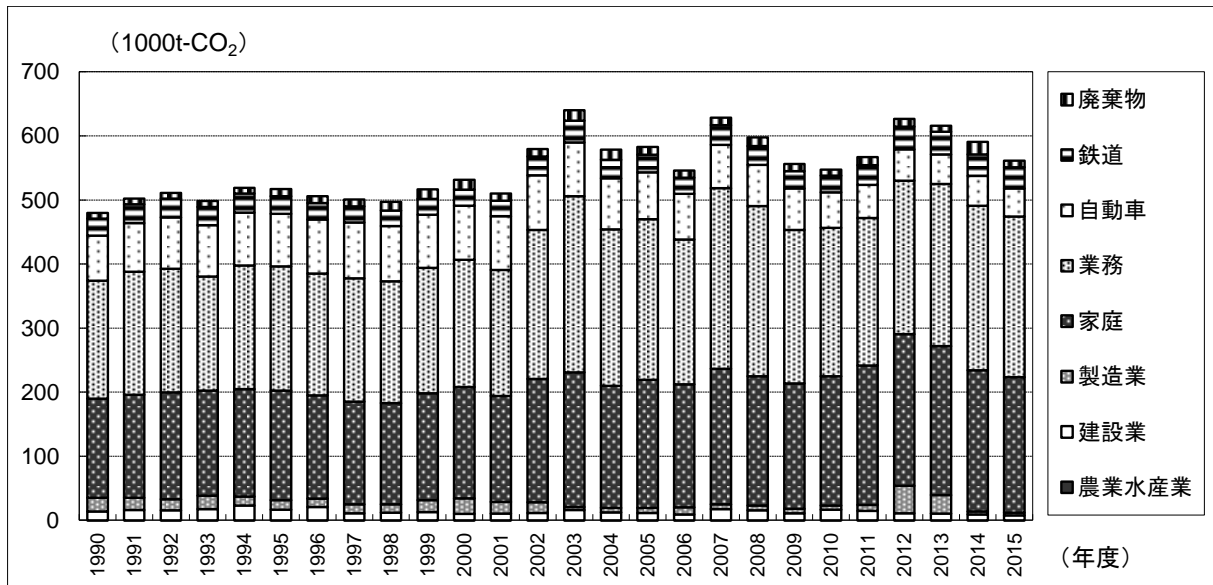


図 1-4 武蔵野市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 5. 三鷹市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-9 三鷹市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	515	515	564	551	556	554	568	581	571	623	677	620	616	575	622	600	577	567	605	652	651	627	596
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	6	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	4	3	3	3	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	2		2	4	5	6	6	6	6	7	7	7	6	5	13	15	17	19	20	23	30	34	36
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	3		3	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	2		2	2	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	529	523	579	567	574	571	582	595	585	637	691	633	629	587	641	621	600	591	629	678	685	664	636

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-10 三鷹市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	2	3	3	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	17	24	17	17	15	12	11	17	15	17	12	19	15	14	13	13	15	15	14	18	15	11	
製造業	59	44	49	48	46	41	37	33	36	35	31	32	30	28	26	33	22	22	24	25	22	20	
産業部門	78	71	68	67	63	55	50	52	53	55	46	53	48	45	42	49	39	39	40	46	40	33	
家庭	164	185	177	175	173	187	195	191	218	241	219	232	209	244	234	228	237	255	276	272	256	244	
業務	121	133	122	123	126	137	145	140	163	195	176	175	166	191	190	163	176	196	229	226	221	218	
民生部門	285	318	299	297	299	324	340	330	381	436	395	407	375	435	424	390	413	450	506	498	478	462	
自動車	138	161	168	175	175	170	172	170	172	169	161	140	138	130	123	125	102	100	93	89	91	85	
鉄道	4	5	4	4	4	4	4	4	5	6	5	5	4	5	5	5	5	6	6	6	6	6	
運輸部門	142	166	173	179	179	174	177	175	177	175	166	145	142	135	128	129	107	106	99	95	97	91	
廃棄物部門	10	9	11	12	12	15	14	15	12	12	13	12	11	8	7	9	8	9	7	12	12	10	
合計	515	564	551	556	554	568	581	571	623	677	620	616	575	622	600	577	567	605	652	651	627	596	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

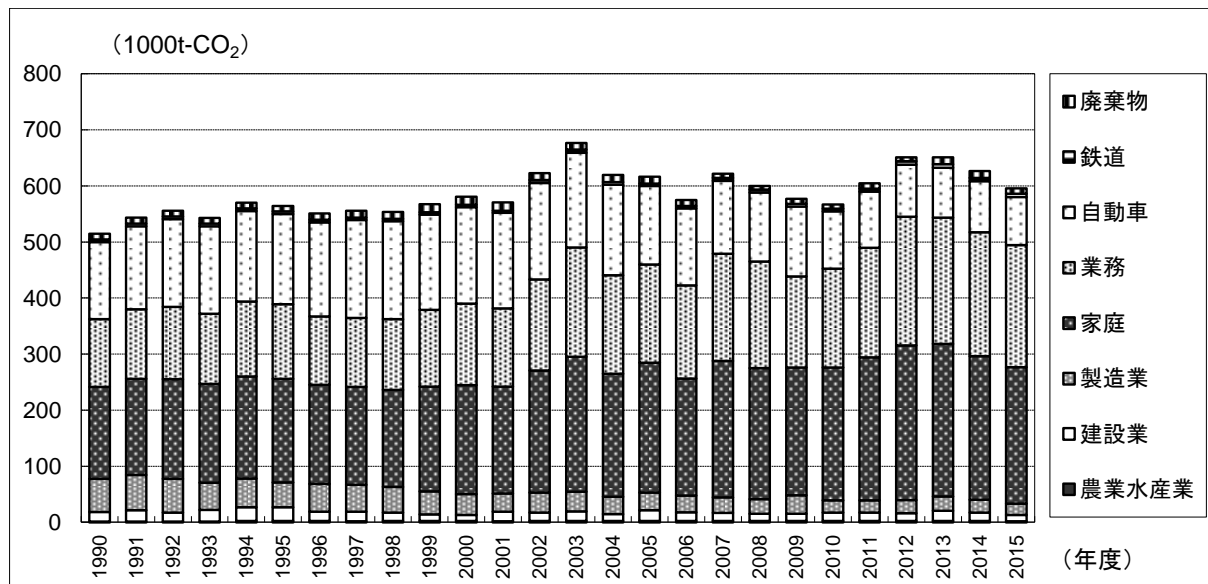


図 1-5 三鷹市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 6. 青梅市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-11 青梅市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	543	543	594	591	600	612	604	622	616	669	706	637	602	572	623	598	558	576	602	622	615	557	535
メタン (CH <sub>4</sub> )	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	6	6	6	6	5	5	4	4	3	3	3	3
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	3		3	4	5	5	5	6	6	6	7	6	6	5	12	14	15	16	18	20	26	28	31
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	8		8	9	12	24	6	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	5	4	3	3	3
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	4		4	4	5	8	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	570	554	620	620	633	660	626	642	635	687	726	650	615	585	641	619	580	598	631	652	650	594	573

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-12 青梅市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	4	7	7	6	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6
建設業	25	18	14	13	12	9	9	8	8	11	11	10	11	10	11	9	11	9	6	9	7	6	6
製造業	96	100	107	108	111	120	123	115	125	132	105	92	90	114	109	90	99	102	100	100	97	92	92
産業部門	125	124	127	128	131	136	138	130	141	150	123	108	108	131	127	106	116	118	113	116	111	103	103
家庭	116	134	127	124	129	130	131	131	144	157	136	141	127	152	145	143	148	159	171	178	166	154	154
業務	131	135	127	130	128	133	137	135	157	175	162	155	147	165	160	139	139	163	179	172	131	135	135
民生部門	247	269	253	254	257	263	268	266	301	333	298	296	274	317	304	283	287	322	350	350	297	289	289
自動車	160	189	198	205	206	200	203	204	208	205	198	175	172	162	154	155	160	147	142	135	134	126	126
鉄道	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	3	3
運輸部門	163	192	201	209	209	203	206	206	211	209	201	178	174	165	157	158	163	150	146	139	138	130	130
廃棄物部門	7	9	10	10	14	2	9	14	15	14	14	19	16	10	10	12	10	11	12	11	11	13	13
合計	543	594	591	600	612	604	622	616	669	706	637	602	572	623	598	558	576	602	622	615	557	535	535

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

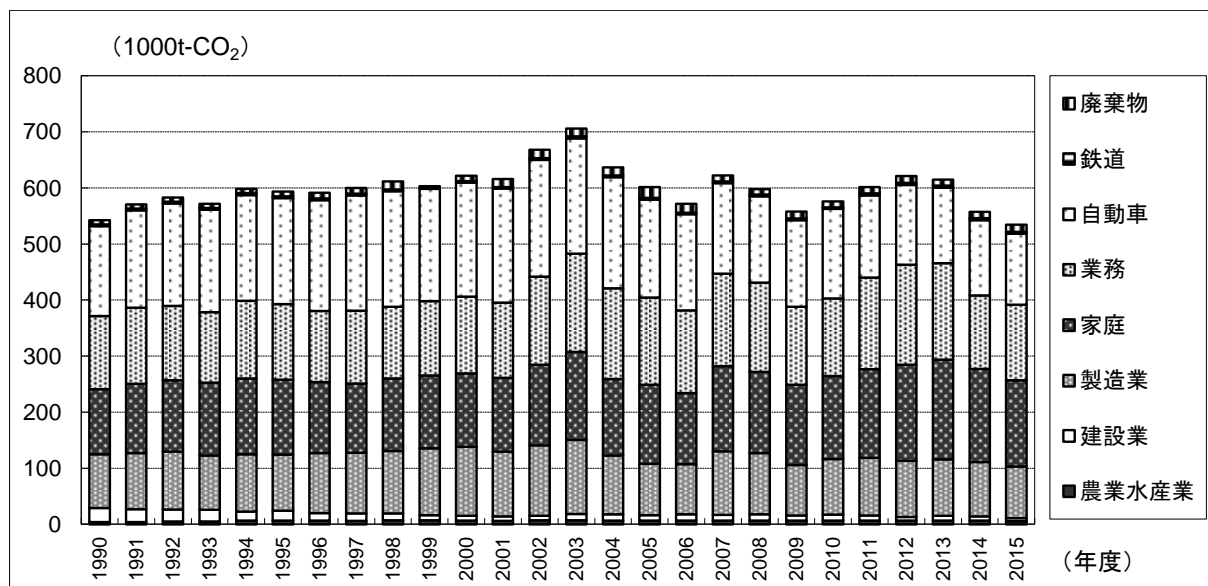


図 I-6 青梅市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 7. 府中市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-13 府中市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	917	917	981	981	1,034	1,030	1,044	1,064	1,052	1,179	1,222	1,111	1,103	1,024	1,118	1,084	1,034	1,041	1,093	1,156	1,145	1,085	1,024
メタン (CH <sub>4</sub> )	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	9	9	10	10	10	10	10	10	10	9	9	8	8	8	8	7	7	5	5	4	4	4	4
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	3		3	5	6	7	7	8	9	10	10	10	10	8	23	27	31	34	38	42	57	62	69
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	2		2	2	3	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	2		2	2	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	936	928	1,000	1,002	1,057	1,053	1,065	1,084	1,073	1,200	1,242	1,131	1,123	1,042	1,150	1,120	1,073	1,083	1,139	1,207	1,210	1,155	1,102

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-14 府中市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
建設業	43	28	27	37	21	20	18	19	39	23	15	8	10	33	17	19	24	25	21	24	19	12	
製造業	230	204	202	219	222	234	218	212	213	211	182	152	142	152	152	137	152	178	202	206	195	174	
産業部門	274	234	231	259	246	257	239	234	255	237	200	163	155	189	172	158	179	206	226	233	217	188	
家庭	212	236	226	222	224	235	244	243	276	304	276	299	271	312	301	296	310	334	362	363	342	325	
業務	176	215	212	223	226	229	255	249	306	362	331	380	329	373	370	343	334	336	360	346	325	317	
民生部門	388	451	438	446	450	464	499	492	583	665	608	679	600	685	672	640	643	670	722	709	667	643	
自動車	232	274	288	301	302	296	300	297	300	293	279	235	230	217	208	208	200	194	183	177	177	169	
鉄道	12	14	13	13	12	12	12	12	14	17	14	14	13	16	15	14	14	17	20	20	19	18	
運輸部門	244	288	301	314	314	308	312	309	314	309	294	249	243	233	223	222	214	211	202	196	195	188	
廃棄物部門	12	8	11	16	20	15	14	16	27	10	10	12	26	11	17	14	5	6	5	7	5	6	
合計	917	981	981	1,034	1,030	1,044	1,064	1,052	1,179	1,222	1,111	1,103	1,024	1,118	1,084	1,034	1,041	1,093	1,156	1,145	1,085	1,024	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

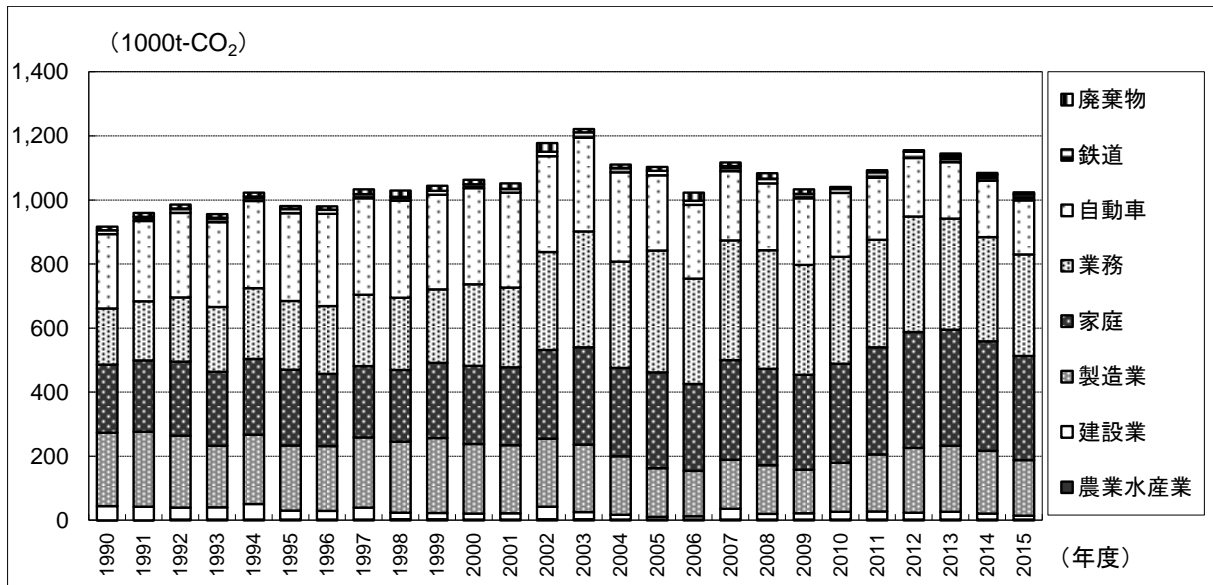


図 I-7 府中市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 8. 昭島市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-15 昭島市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	475	475	482	474	476	494	506	526	462	523	545	469	474	460	526	502	472	462	495	521	519	499	483
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	2		2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	8	9	11	12	13	15	20	22	24
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	19		19	22	30	24	6	4	3	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8	10	15	17	17
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	7		7	7	9	7	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	2	2
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	1																				1	1	2
合計	509	479	515	511	523	534	523	539	476	536	558	477	482	467	539	515	486	477	521	551	560	545	531

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-16 昭島市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	1	1	1	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
建設業	13	13	14	6	5	8	13	10	18	7	18	9	9	7	12	7	11	9	8	8	17	7	7
製造業	153	122	120	123	143	146	151	100	103	117	110	105	113	129	109	101	95	168	143	150	148	139	139
産業部門	167	136	135	131	150	155	166	111	123	125	129	115	124	137	122	110	108	178	153	160	167	147	147
家庭	106	114	108	105	108	109	111	110	127	135	110	119	108	128	122	122	126	136	147	151	142	132	132
業務	101	116	115	121	120	131	134	127	157	167	116	134	126	163	160	147	147	100	141	130	114	130	130
民生部門	207	230	223	226	228	239	245	237	284	302	226	253	234	291	281	269	273	236	288	281	255	262	262
自動車	89	102	105	106	103	99	101	101	102	99	96	87	85	80	78	77	69	67	65	62	61	58	58
鉄道	6	7	6	6	6	6	6	6	6	8	7	7	6	7	7	6	6	7	9	9	8	8	8
運輸部門	95	109	111	112	110	105	107	106	109	108	102	94	91	88	86	83	76	74	73	70	70	66	66
廃棄物部門	6	6	5	7	6	7	8	9	8	10	11	11	10	11	12	10	5	6	7	8	8	9	9
合計	475	482	474	476	494	506	526	462	523	545	469	474	460	526	502	472	462	495	521	519	499	483	483

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

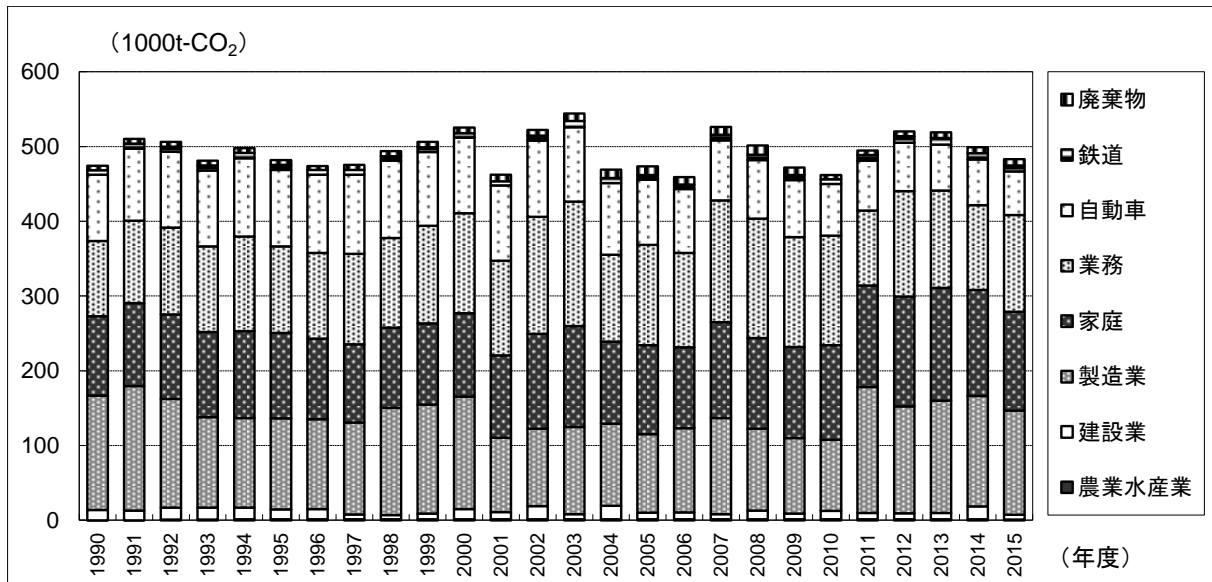


図 I-8 昭島市における部門別二酸化炭素排出量の推移



## 9. 調布市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-17 調布市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	648	648	708	685	679	691	691	708	684	765	811	749	735	696	757	749	709	714	748	794	794	744	687
メタン (CH <sub>4</sub> )	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	6	6	6	6	5	4	4	4	4	3	3	3
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	3		3	4	6	6	7	7	7	8	8	8	8	7	17	20	23	25	27	30	39	44	48
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	4		4	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	2		2	2	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	667	657	727	703	699	711	708	725	701	781	828	765	751	710	781	776	739	745	779	829	838	793	740

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-18 調布市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	1	3	3	2	3	3	3	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	18	24	19	13	26	15	16	14	23	18	21	14	26	14	17	15	20	22	16	24	15	11
製造業	79	66	60	53	62	61	54	44	52	50	47	45	36	40	37	35	32	26	22	22	21	21
産業部門	98	93	82	68	91	79	72	60	78	70	70	61	65	56	57	52	55	51	41	48	38	33
家庭	205	222	213	211	209	223	230	224	260	285	261	277	251	291	284	277	286	311	336	332	313	299
業務	156	177	169	173	168	173	186	183	207	237	212	215	200	237	243	216	214	229	268	261	242	214
民生部門	361	400	382	384	377	396	416	406	467	523	473	492	452	528	528	493	500	540	604	593	555	513
自動車	171	197	203	209	206	198	201	199	201	196	187	169	166	156	150	150	144	139	132	128	128	123
鉄道	8	8	7	8	7	7	7	7	9	11	9	9	8	10	9	8	8	10	11	12	12	11
運輸部門	179	205	211	217	213	205	208	206	210	207	196	178	174	166	159	158	153	150	143	140	140	134
廃棄物部門	10	11	11	10	10	11	12	11	10	12	10	4	5	6	5	6	8	7	6	13	12	7
合計	648	708	685	679	691	691	708	684	765	811	749	735	696	757	749	709	714	748	794	794	744	687

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

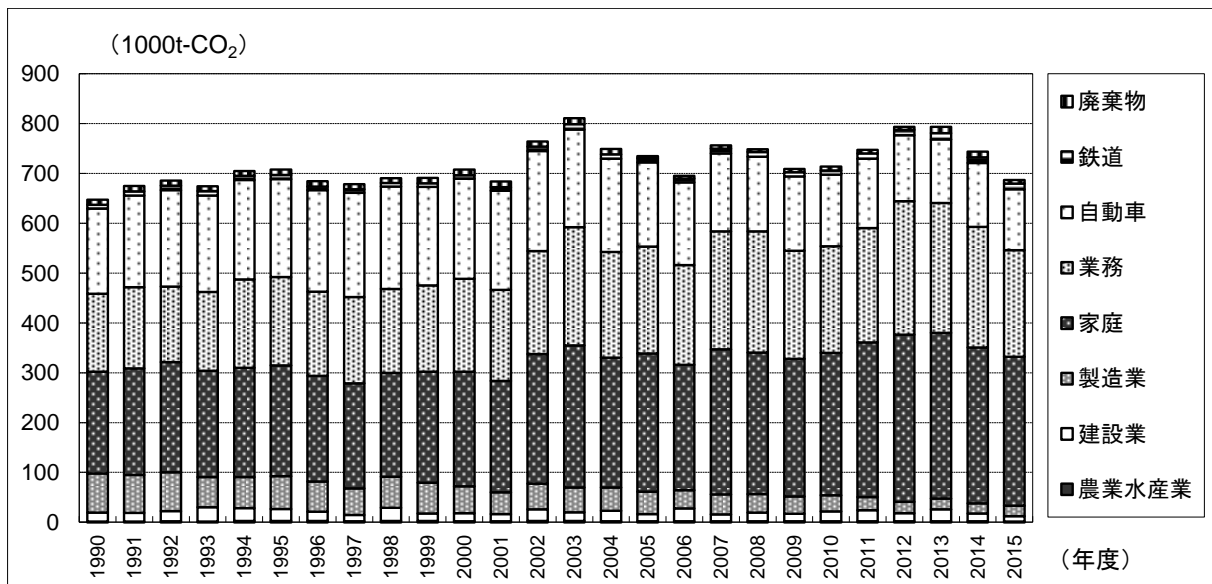


図 I-9 調布市における部門別二酸化炭素排出量の推移

# 10. 町田市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-19 町田市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	989	989	1,129	1,121	1,137	1,133	1,168	1,208	1,171	1,233	1,317	1,310	1,268	1,175	1,360	1,315	1,248	1,239	1,300	1,409	1,406	1,315	1,247
メタン (CH <sub>4</sub> )	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	14	14	15	15	15	15	14	14	14	13	13	12	12	12	12	11	11	8	7	7	6	6	6
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	5		5	7	9	10	11	12	13	14	14	14	14	12	31	37	42	44	48	54	72	81	89
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	2		2	3	4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	2		2	3	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	1,016	1,007	1,157	1,153	1,172	1,169	1,198	1,239	1,202	1,264	1,348	1,340	1,297	1,202	1,406	1,366	1,304	1,295	1,359	1,475	1,489	1,407	1,347

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-20 町田市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	5	9	8	8	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	7
建設業	46	52	48	44	39	46	44	41	38	42	42	43	42	36	29	37	44	30	33	26	23	20
製造業	52	41	48	47	42	41	38	36	33	34	32	29	29	41	35	32	34	36	36	37	38	38
産業部門	104	101	104	99	90	96	90	85	80	85	83	80	79	86	73	77	86	75	77	71	70	64
家庭	334	381	362	356	365	380	395	396	421	468	453	449	411	511	493	486	508	548	591	600	564	529
業務	211	242	228	235	235	247	269	245	268	306	334	341	293	383	383	331	330	362	420	416	383	367
民生部門	545	623	591	591	600	627	665	641	689	774	788	789	703	893	876	817	838	910	1,011	1,017	947	896
自動車	288	343	363	382	388	381	383	380	386	379	363	328	322	303	289	290	248	236	225	215	214	202
鉄道	24	25	25	25	23	25	25	24	29	35	29	28	25	30	30	27	26	31	35	35	33	32
運輸部門	312	369	388	407	411	406	408	416	415	392	347	356	347	334	318	318	275	267	259	250	248	234
廃棄物部門	29	35	38	41	33	39	45	41	48	43	47	42	46	46	47	36	40	49	62	68	51	54
合計	989	1,129	1,121	1,137	1,133	1,168	1,208	1,171	1,233	1,317	1,310	1,268	1,175	1,360	1,315	1,248	1,239	1,300	1,409	1,406	1,315	1,247

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

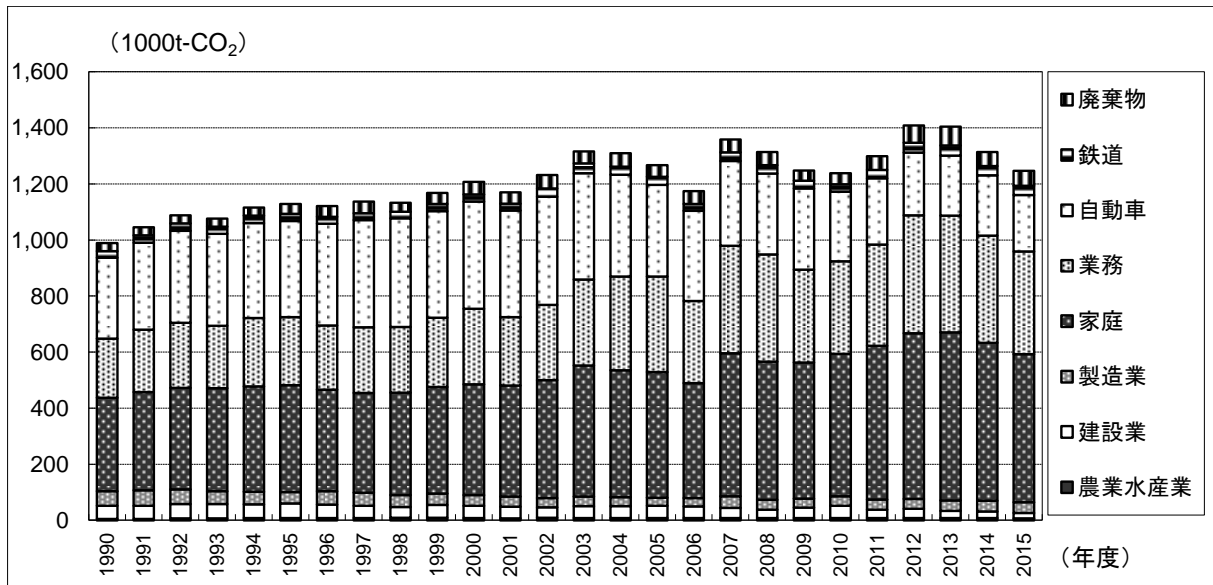


図 I-10 町田市における部門別二酸化炭素排出量の推移

# 11. 小金井市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-21 小金井市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	236	236	272	262	261	262	268	278	273	305	332	297	300	277	318	301	300	295	320	340	333	319	307
メタン (CH <sub>4</sub> )	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	3	3	3	3	3	3	3	4	3	8	9	11	11	12	13	18	20	22
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	241	239	277	268	267	268	274	284	280	312	339	304	307	283	329	313	313	308	333	354	352	341	331

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-22 小金井市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建設業	14	17	10	8	13	8	8	10	8	8	7	7	8	13	5	13	6	16	9	5	11	6	6
製造業	6	4	5	3	2	3	3	2	2	2	4	3	3	4	4	3	4	3	5	7	4	4	4
産業部門	20	22	16	12	16	12	12	13	12	11	12	11	13	19	10	17	11	20	15	14	16	11	11
家庭	107	119	115	113	112	119	123	123	142	157	141	153	138	157	149	145	152	164	178	176	167	158	158
業務	49	62	60	64	63	67	71	66	79	91	75	75	67	84	85	82	82	88	98	96	90	94	94
民生部門	156	181	175	177	175	186	194	189	221	248	216	228	205	240	234	227	235	252	276	272	257	252	252
自動車	46	54	57	59	60	58	59	59	60	59	56	48	47	44	42	42	38	35	33	32	32	30	30
鉄道	8	8	8	8	7	7	7	7	8	10	8	8	7	9	8	8	8	9	10	10	10	10	10
運輸部門	53	62	64	67	67	66	67	66	68	69	64	56	54	53	50	50	45	44	43	42	42	40	40
廃棄物部門	7	6	6	5	4	5	5	5	4	5	5	5	5	6	6	5	4	4	5	5	4	4	4
合計	236	272	262	261	262	268	278	273	305	332	297	300	277	318	301	300	295	320	340	333	319	307	307

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

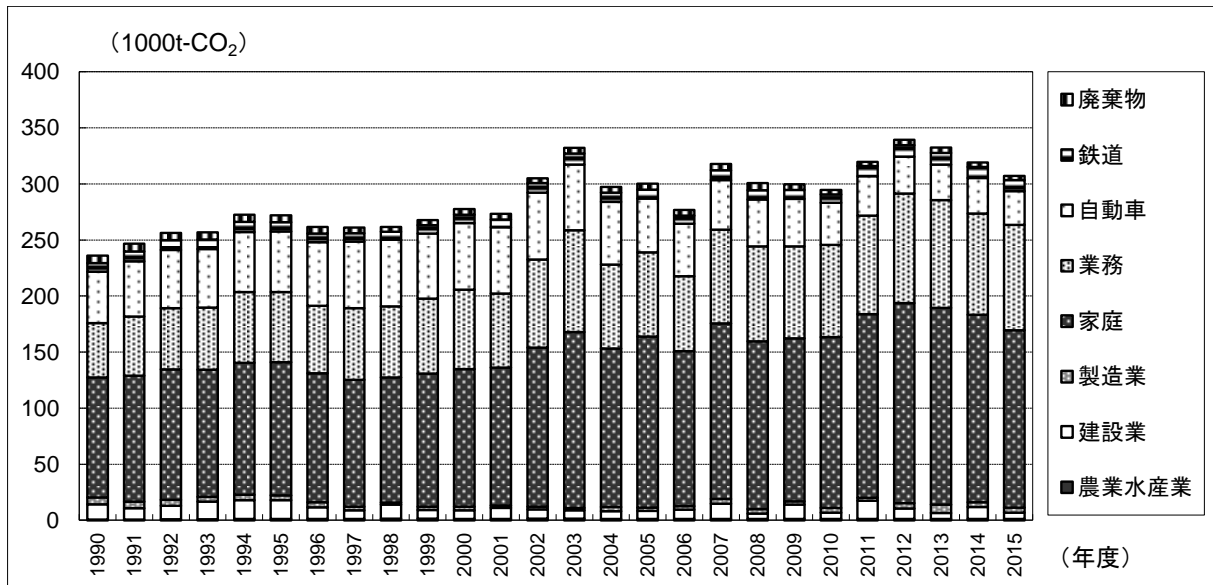


図 1-11 小金井市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 12. 小平市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-23 小平市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	503	503	558	564	560	550	579	577	569	641	686	639	677	617	669	642	609	608	626	652	643	604	577
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	3	3	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	8		8	9	9	8	6	6	6	6	6	6	6	5	13	15	17	19	20	23	30	34	37
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	131		131	145	147	114	31	21	14	16	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	41		41	41	41	33	8	6	4	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	5																				0	0	0
合計	694	508	744	765	763	712	630	615	598	673	714	650	688	627	687	662	630	631	651	678	677	641	618

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-24 小平市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
建設業	19	24	20	14	17	14	12	11	12	13	19	15	18	10	10	19	15	18	13	14	14	13	13
製造業	56	100	122	118	101	123	132	112	141	141	221	201	145	112	101	86	120	117	106	95	91	82	82
産業部門	76	126	145	135	121	140	147	126	155	157	244	219	166	126	114	109	137	137	122	112	108	97	97
家庭	158	183	175	172	174	183	189	186	212	230	208	225	204	230	221	217	226	241	262	263	248	233	233
業務	170	135	127	130	130	123	116	123	136	167	63	116	136	202	203	180	148	152	177	178	163	163	163
民生部門	329	318	302	302	304	306	304	309	347	397	271	342	340	432	424	397	374	393	439	441	410	396	396
自動車	79	94	99	103	104	102	103	102	104	102	97	84	82	78	74	75	69	64	61	59	59	55	55
鉄道	7	8	6	7	7	8	8	8	9	11	9	9	8	10	10	9	9	10	11	11	11	11	10
運輸部門	86	102	105	111	111	109	111	110	113	113	106	93	91	88	84	84	78	74	74	72	70	69	66
廃棄物部門	12	11	11	13	14	24	15	24	26	21	17	23	20	23	20	19	19	22	18	20	16	19	19
合計	503	558	564	560	550	579	577	569	641	686	639	677	617	669	642	609	608	626	652	643	604	577	577

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

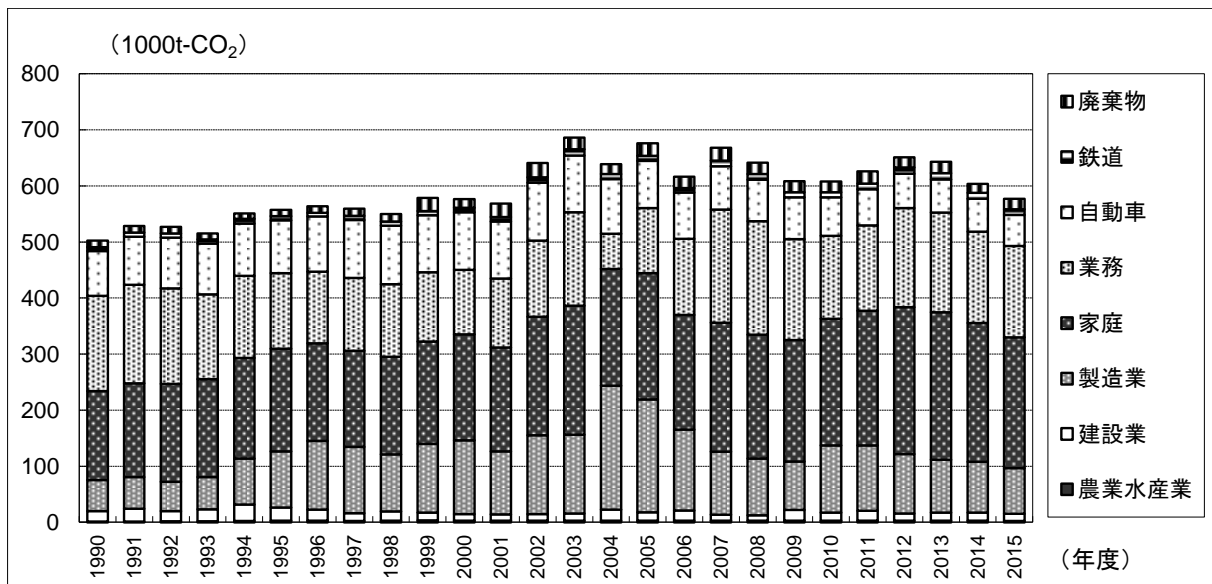


図 I-12 小平市における部門別二酸化炭素排出量の推移

### 13. 日野市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-25 日野市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	763	763	833	840	838	800	797	813	789	848	884	834	797	731	792	755	706	698	721	742	731	703	652
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	6	6	6	6	5	4	3	3	3	3	3	3
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	2		2	3	4	5	5	5	6	6	7	7	7	6	13	15	17	19	20	22	30	33	38
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	2		2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	2		2	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				2	1	1
合計	777	772	848	856	856	817	812	827	804	863	899	848	811	744	813	777	730	721	748	771	766	741	695

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-26 日野市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	2	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
建設業	16	20	17	14	14	12	21	9	12	11	8	9	19	12	11	11	15	13	14	23	27	9	
製造業	259	284	294	295	248	254	242	238	261	290	289	308	231	255	206	177	176	202	187	191	194	184	
産業部門	277	307	314	311	265	269	266	250	277	304	300	320	253	270	220	191	194	218	204	217	224	195	
家庭	162	178	170	165	167	172	176	174	197	216	194	206	189	217	210	206	214	231	247	252	235	224	
業務	100	91	88	84	91	85	100	97	97	96	74	41	70	94	122	103	101	92	120	95	73	67	
民生部門	262	269	258	249	258	258	276	271	295	311	268	247	259	311	331	309	315	323	366	347	308	291	
自動車	200	235	244	252	243	246	244	247	243	232	201	197	186	177	178	158	151	141	135	136	128		
鉄道	9	9	9	8	8	8	8	8	9	11	9	9	8	10	9	8	8	10	11	11	10	10	
運輸部門	209	244	253	261	260	252	254	251	256	253	241	210	205	195	186	186	166	161	152	147	146	139	
廃棄物部門	15	14	15	18	18	18	16	16	21	16	26	20	15	16	18	19	22	20	20	20	24	27	
合計	763	833	840	838	800	797	813	789	848	884	834	797	731	792	755	706	698	721	742	731	703	652	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

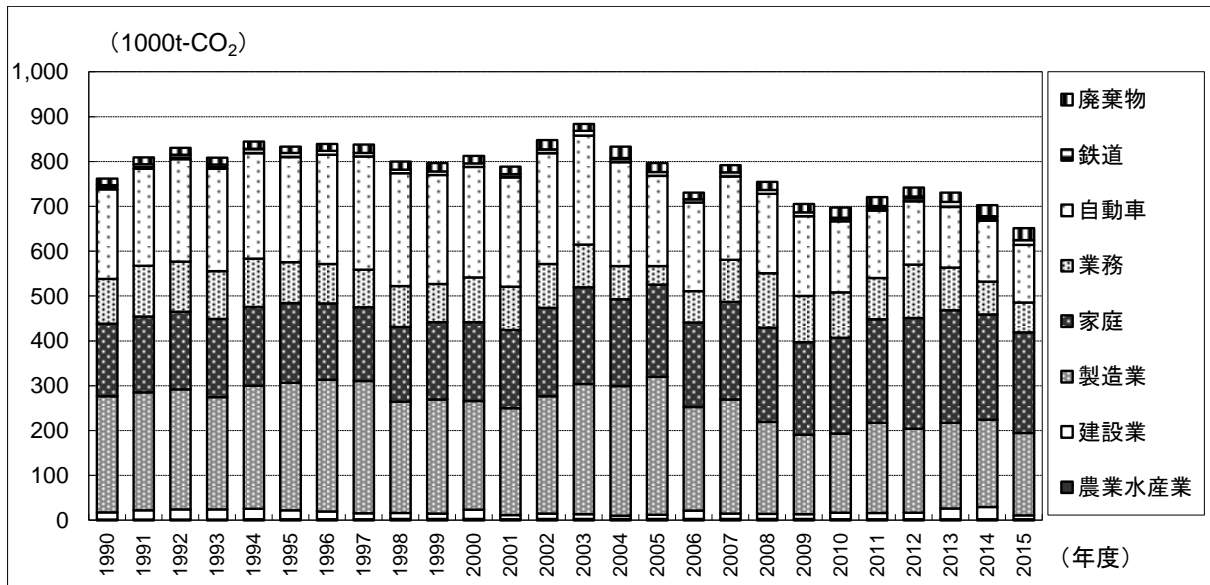


図 I-13 日野市における部門別二酸化炭素排出量の推移

# 14. 東村山市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-27 東村山市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	367	367	418	409	417	419	439	441	429	476	486	415	433	407	468	459	443	434	457	486	486	459	426
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	2		2	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	4	10	11	13	14	14	16	21	24	26
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	1		1	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				1	0	0
合計	376	372	427	420	428	431	449	452	439	486	496	425	443	416	482	474	460	451	475	506	512	486	455

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-28 東村山市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	2	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
建設業	15	23	18	21	10	9	8	9	11	11	8	9	14	12	9	10	8	13	7	9	7	6	6
製造業	41	39	38	34	37	37	36	32	34	37	37	37	33	41	41	40	40	39	43	44	36	37	37
産業部門	57	65	59	56	49	49	46	43	48	51	48	49	50	56	52	53	51	54	53	55	46	46	46
家庭	127	141	133	132	135	142	148	146	165	174	146	159	145	176	171	169	177	191	206	207	194	182	182
業務	77	90	90	96	101	113	118	109	128	126	93	103	97	122	128	113	119	128	144	145	141	125	125
民生部門	204	231	224	228	236	255	267	256	293	300	239	261	242	299	299	282	296	318	350	351	336	307	307
自動車	91	107	112	116	117	113	115	114	115	114	109	101	99	93	88	89	71	65	60	58	58	54	54
鉄道	7	9	8	8	8	9	8	10	12	10	10	10	9	11	11	10	10	11	13	13	12	12	12
運輸部門	99	116	120	125	125	122	123	122	126	126	119	111	108	104	99	100	81	77	73	71	70	66	66
廃棄物部門	7	6	7	8	8	13	6	8	9	10	9	12	8	9	9	9	6	7	10	8	7	7	7
合計	367	418	409	417	419	439	441	429	476	486	415	433	407	468	459	443	434	457	486	486	459	426	426

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

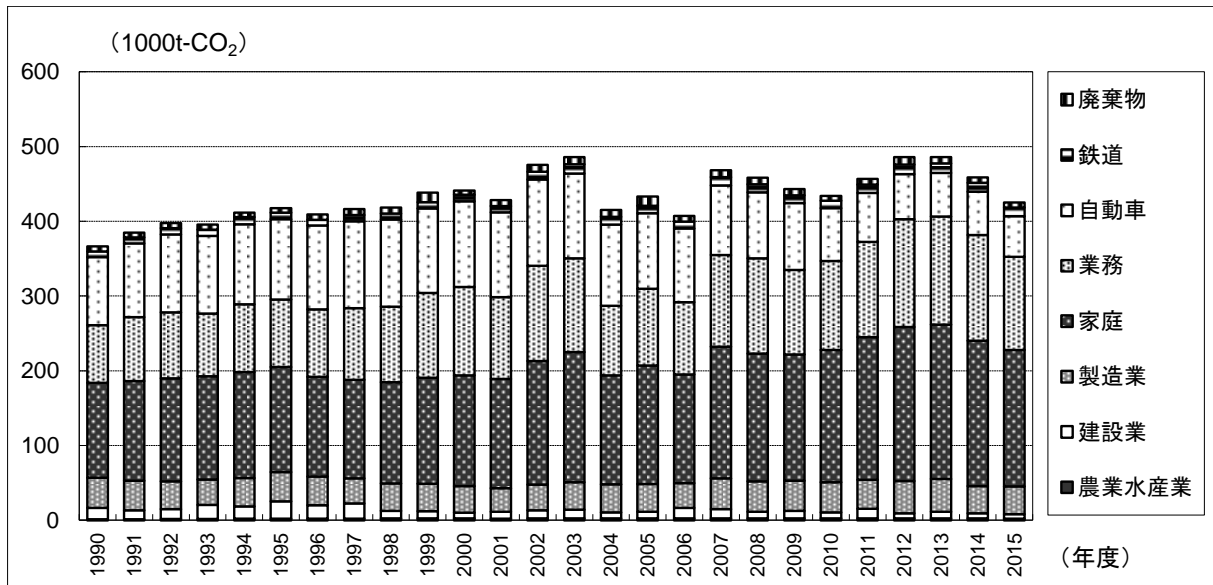


図 1-14 東村山市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 15. 国分寺市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-29 国分寺市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	252	252	296	287	284	286	297	303	294	333	368	342	327	303	361	347	333	327	337	363	354	338	322
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	3	8	10	11	12	13	15	19	22	24
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	258	256	303	295	293	294	304	310	301	340	375	349	334	310	372	360	347	341	352	379	376	362	348

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-30 国分寺市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	12	15	12	9	12	12	7	7	8	10	11	6	7	7	6	10	11	8	7	8	8	11	
製造業	6	5	5	6	6	6	6	6	7	8	7	7	6	7	6	8	9	6	6	6	5	5	
産業部門	19	22	19	17	21	20	15	15	17	19	19	16	15	15	13	20	22	16	15	16	15	18	
家庭	104	122	117	116	115	124	130	127	148	162	146	148	135	163	156	152	158	168	183	181	172	162	
業務	64	73	72	70	70	75	78	76	89	102	98	89	82	108	106	90	91	96	105	100	93	90	
民生部門	168	195	189	187	185	198	208	203	237	265	243	236	217	272	262	243	248	264	288	280	265	252	
自動車	44	52	54	56	56	54	55	55	55	54	52	48	47	45	42	42	32	30	29	27	27	26	
鉄道	14	17	16	16	15	16	15	19	22	18	18	16	20	19	18	17	20	23	23	23	22	22	
運輸部門	58	69	70	73	72	70	71	70	74	77	70	66	63	65	61	60	50	50	52	50	49	47	
廃棄物部門	6	10	8	8	9	8	8	6	6	7	8	9	9	9	10	10	7	7	8	8	9	4	
合計	252	296	287	284	286	297	303	294	333	368	342	327	303	361	347	333	327	337	363	354	338	322	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

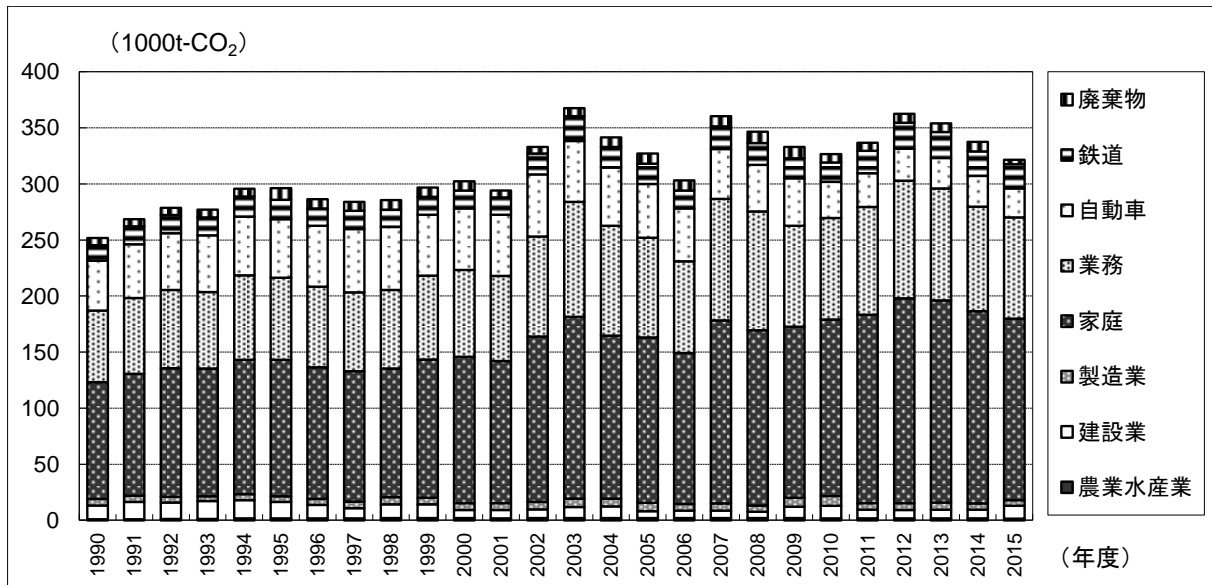


図 1-15 国分寺市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 16. 国立市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-31 国立市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	211	211	239	230	235	240	241	248	242	269	289	265	247	231	268	257	245	245	257	276	270	262	252
メタン (CH <sub>4</sub> )	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	6	7	8	9	10	11	14	16	18
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	216	214	244	236	241	246	247	255	248	276	296	271	252	236	277	267	255	256	269	288	286	280	272

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-32 国立市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建設業	10	14	8	10	9	7	9	6	7	5	7	4	6	5	5	5	7	9	10	6	5	4
製造業	3	4	4	3	4	3	4	4	5	5	7	5	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4
産業部門	14	19	13	14	14	12	14	11	13	12	14	10	10	10	9	10	12	14	14	11	10	10
家庭	68	76	73	72	76	80	82	81	93	102	91	96	87	101	97	95	100	106	116	116	109	102
業務	53	57	54	55	54	58	60	58	69	80	70	58	54	80	78	68	68	74	84	83	82	82
民生部門	121	133	126	127	130	138	142	139	161	182	162	153	141	181	175	163	168	180	199	198	191	184
自動車	66	76	81	84	84	81	82	81	82	81	77	70	69	65	62	62	56	52	49	47	47	45
鉄道	6	7	7	6	6	6	6	7	8	7	8	7	6	7	7	6	6	7	8	8	8	8
運輸部門	73	85	88	90	90	88	88	87	89	89	84	77	75	72	68	68	62	59	57	56	55	53
廃棄物部門	3	3	3	4	5	3	4	5	6	6	5	7	5	4	5	3	4	5	5	5	6	6
合計	211	239	230	235	240	241	248	242	269	289	265	247	231	268	257	245	245	257	276	270	262	252

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

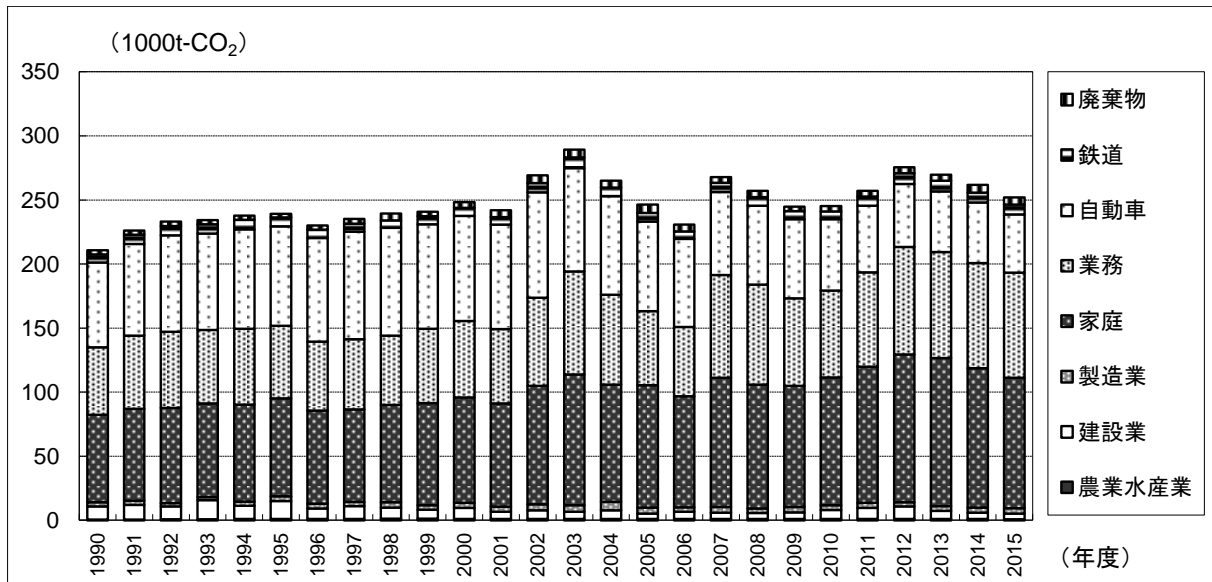


図 I-16 国立市における部門別二酸化炭素排出量の推移



# 17. 福生市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-33 福生市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> ) (CO <sub>2</sub> 参考値)	290	290	328	321	323	325	325	327	324	361	361	308	320	285	324	314	307	290	266	291	287	284	295 (253)	
メタン (CH <sub>4</sub> )	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	5	5	6	6	7	8	10	12	13	
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0	
合計 (合計 参考値)	296	294	334	327	330	332	332	333	330	367	367	314	325	290	331	322	316	298	275	301	300	297	310 (267)	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

(注) 参考値は、民生家庭部門及び民生業務部門に横田飛行場(横田基地)分の控除のための補正を加えた値である。

表 I-34 福生市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	11	8	6	5	7	7	3	4	7	4	3	4	6	4	3	4	5	4	4	4	3	3	3
製造業	8	8	8	7	6	8	10	7	8	8	14	15	10	13	10	11	14	13	17	14	11	11	11
産業部門	19	16	15	13	13	15	13	11	15	12	17	19	17	17	14	15	19	17	21	18	14	14	14
家庭 (家庭 参考値)	58	66	63	61	63	63	64	63	72	74	60	65	59	72	69	68	70	75	81	83	76	70	70 (61)
業務 (業務 参考値)	110	125	120	124	123	127	129	128	151	153	115	128	105	136	138	129	122	98	115	114	123	145	145 (111)
民生部門 (民生部門 参考値)	168	192	183	185	186	190	193	191	223	227	175	193	164	208	207	197	192	172	195	197	199	214	214 (172)
自動車	95	111	114	117	115	110	112	111	113	111	106	96	94	89	85	85	71	67	65	61	61	57	57
鉄道	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	5	5	4	4	5	5	5	5	5	5
運輸部門	99	115	118	121	119	114	115	115	117	116	110	100	98	93	89	89	75	72	70	67	66	62	62
廃棄物部門	4	5	5	5	7	6	5	7	6	6	5	7	6	5	4	5	4	5	5	5	5	5	5
合計 (合計 参考値)	290	328	321	323	325	325	327	324	361	361	308	320	285	324	314	307	290	266	291	287	284	295	295 (253)

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

(注) 参考値は、民生家庭部門及び民生業務部門に横田飛行場(横田基地)分の控除のための補正を加えた値である。

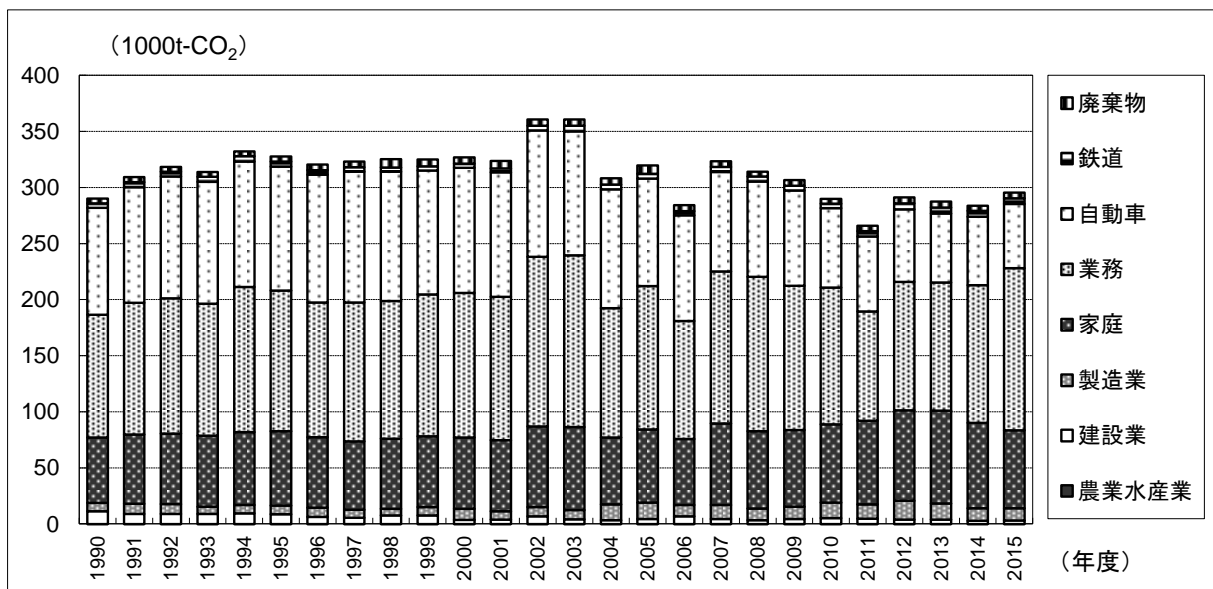


図 I-17 福生市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 18. 狛江市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-35 狛江市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	162	162	184	183	184	185	189	196	188	209	220	205	194	191	203	201	195	189	192	208	202	195	186
メタン (CH <sub>4</sub> )	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	1	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	4	5	6	6	6	7	9	11	11
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	165	164	188	189	191	192	194	201	193	214	225	209	199	195	210	208	203	197	200	216	213	207	198

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-36 狛江市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建設業	5	6	7	6	5	4	5	4	6	4	6	3	3	3	4	3	5	5	9	4	4	5
製造業	9	7	7	6	5	6	6	5	4	5	6	5	4	6	4	4	4	6	3	3	2	2
産業部門	15	14	14	14	11	11	12	10	11	10	13	9	9	10	9	8	10	12	13	8	8	8
家庭	74	85	80	78	78	84	86	83	97	105	96	98	89	103	99	96	100	107	115	115	108	104
業務	25	31	30	31	32	34	35	32	39	43	37	34	42	42	43	38	38	37	43	42	41	39
民生部門	99	115	110	109	111	117	121	116	136	148	132	132	131	145	142	134	138	144	158	157	149	143
自動車	42	50	52	55	55	54	55	54	55	54	52	47	46	44	41	42	32	30	28	27	27	26
鉄道	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
運輸部門	44	51	54	57	57	56	57	56	57	57	54	49	48	46	43	44	34	32	31	30	30	28
廃棄物部門	4	4	5	5	6	5	7	6	5	5	5	4	3	3	6	8	7	4	6	7	8	6
合計	162	184	183	184	185	189	196	188	209	220	205	194	191	203	201	195	189	192	208	202	195	186

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

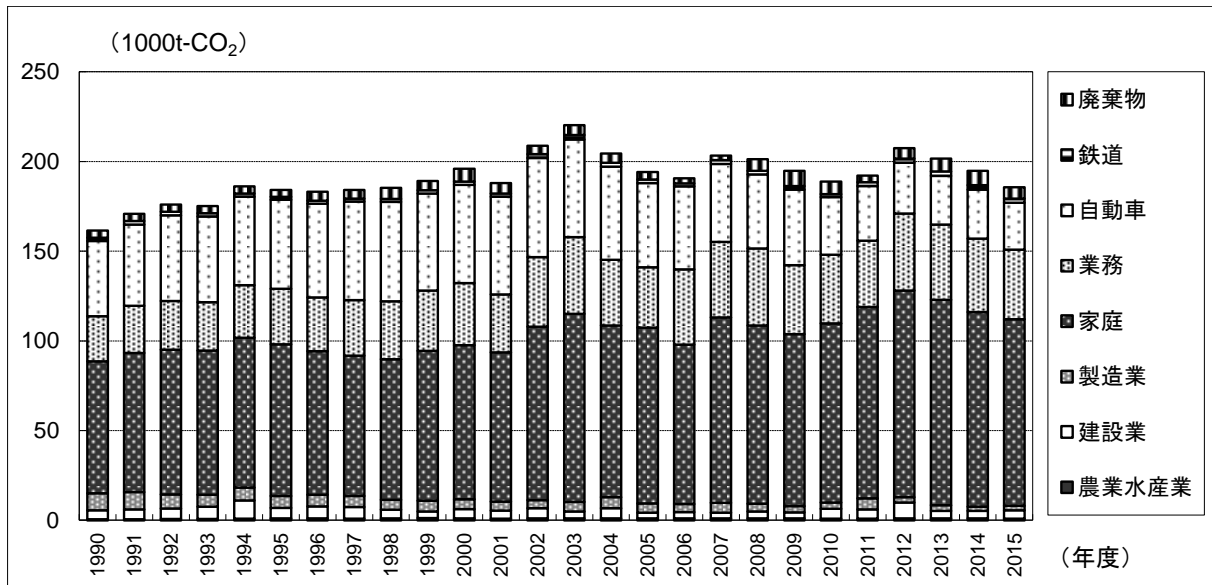


図 I-18 狛江市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 19. 東大和市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-37 東大和市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	245	245	276	280	278	286	296	301	299	321	355	325	323	299	336	322	308	294	305	313	308	293	286
メタン (CH <sub>4</sub> )	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	3	3	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	5	6	7	8	8	9	12	14	15
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	250	248	282	286	285	293	302	308	306	328	362	332	329	305	344	331	318	304	315	324	322	308	303

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-38 東大和市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	1	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
建設業	7	9	11	9	9	4	8	8	4	12	6	12	5	5	4	6	6	9	8	6	3	4	
製造業	51	51	57	53	55	61	63	64	75	83	80	78	87	95	86	88	82	84	84	87	82	84	
産業部門	59	62	69	64	65	67	73	74	81	97	87	92	94	102	92	95	89	94	94	95	87	89	
家庭	71	80	77	75	75	78	80	79	90	100	90	87	80	101	97	95	99	107	116	116	110	103	
業務	32	38	33	34	38	42	41	38	40	47	43	44	28	39	45	32	34	34	39	34	36	37	
民生部門	103	118	110	108	113	119	121	117	129	147	133	131	107	140	141	127	133	141	154	150	146	140	
自動車	76	90	95	99	100	98	99	99	100	99	94	87	85	80	76	77	63	59	55	53	53	49	
鉄道	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
運輸部門	77	91	96	100	102	100	101	100	102	100	96	89	87	82	78	79	64	61	58	55	55	51	
廃棄物部門	5	6	6	6	6	10	7	9	9	10	9	12	11	12	11	8	7	9	7	8	5	7	
合計	245	276	280	278	286	296	301	299	321	355	325	323	299	336	322	308	294	305	313	308	293	286	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

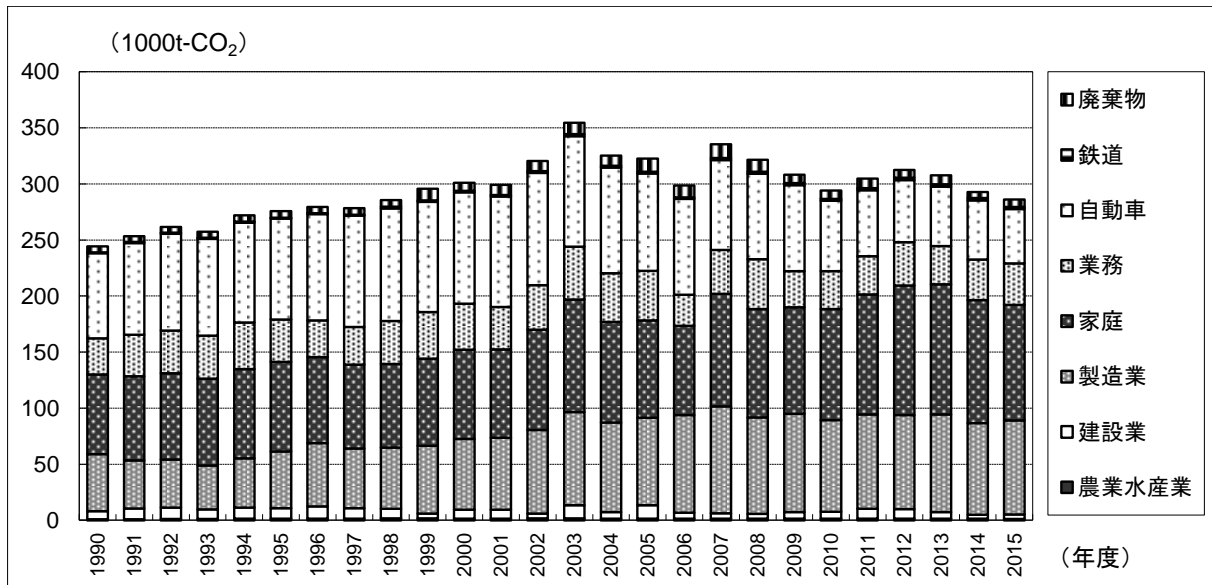


図 I-19 東大和市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 20. 清瀬市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-39 清瀬市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	173	173	198	201	199	206	210	218	211	236	246	229	218	202	238	231	221	225	242	259	258	244	238
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	2	2	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	5	6	7	7	8	9	12	13	14
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	178	177	202	207	204	212	216	224	217	241	251	234	223	207	246	240	231	234	253	270	272	260	255

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-40 清瀬市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	2	2	3	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	4	10	12	7	8	6	6	5	9	7	6	3	4	4	3	4	6	8	3	5	4	4	4
製造業	5	4	6	7	7	8	7	5	4	3	5	6	5	5	7	5	6	10	8	10	10	11	11
産業部門	11	16	20	16	18	16	16	12	16	13	13	12	11	12	13	12	15	20	13	17	17	17	17
家庭	61	67	64	62	63	66	68	67	77	83	78	76	69	87	83	82	85	93	101	100	95	89	89
業務	51	55	56	56	60	65	71	68	77	84	74	75	68	88	86	77	75	79	96	91	84	86	86
民生部門	112	122	119	118	123	130	138	135	153	166	152	151	137	175	169	159	160	172	197	191	180	175	175
自動車	41	49	52	55	56	56	55	56	54	52	43	42	40	38	38	38	38	39	36	35	36	34	34
鉄道	4	4	3	4	4	4	4	4	5	6	5	5	5	6	5	5	6	6	6	6	6	6	6
運輸部門	45	53	56	59	60	60	59	61	60	57	48	47	45	44	43	42	44	44	43	42	41	40	40
廃棄物部門	6	5	6	5	5	4	4	5	6	6	7	8	7	6	6	8	7	7	7	8	6	7	7
合計	173	198	201	199	206	210	218	211	236	246	229	218	202	238	231	221	225	242	259	258	244	238	238

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

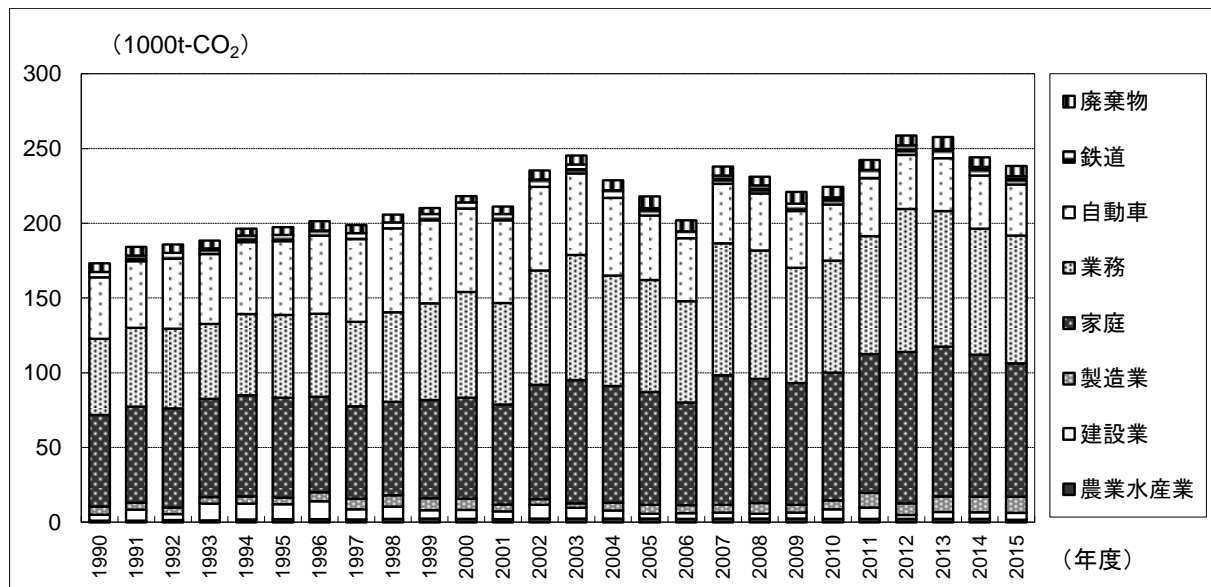


図 I-20 清瀬市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 21. 東久留米市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-41 東久留米市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	308	308	357	349	353	351	354	359	350	396	414	384	367	342	384	368	354	345	356	384	382	362	334
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	3	3	3	3	3	4	3	3	3	7	8	10	10	11	12	17	19	21
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	315	313	365	357	361	360	361	367	358	404	421	391	375	349	395	380	368	358	369	399	401	384	358

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-42 東久留米市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	2	3	3	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	10	17	15	10	7	6	8	4	10	6	9	7	7	9	6	8	7	8	15	8	8	8	4
製造業	43	56	54	60	59	62	57	52	62	61	64	66	65	71	62	58	67	78	75	76	74	76	76
産業部門	53	75	71	72	69	70	67	59	75	70	76	76	74	82	71	68	76	88	92	86	85	82	82
家庭	104	113	109	106	107	114	117	115	130	142	129	135	122	141	135	131	137	148	159	160	150	142	142
業務	61	66	62	65	66	66	71	70	81	93	75	61	53	74	80	68	62	55	71	75	69	54	54
民生部門	165	179	170	171	173	180	189	185	212	235	204	196	175	215	216	200	199	203	230	235	219	196	196
自動車	78	91	95	98	98	95	96	95	97	95	91	80	78	74	69	71	56	50	47	44	45	42	42
鉄道	2	2	1	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	2	2	3	3	3	3	3	3
運輸部門	80	93	96	100	100	96	98	97	99	98	93	82	80	76	72	73	58	53	50	47	47	45	45
廃棄物部門	10	10	11	10	9	6	5	9	11	10	11	13	12	11	10	13	12	11	11	14	11	12	12
合計	308	357	349	353	351	354	359	350	396	414	384	367	342	384	368	354	345	356	384	382	362	334	334

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

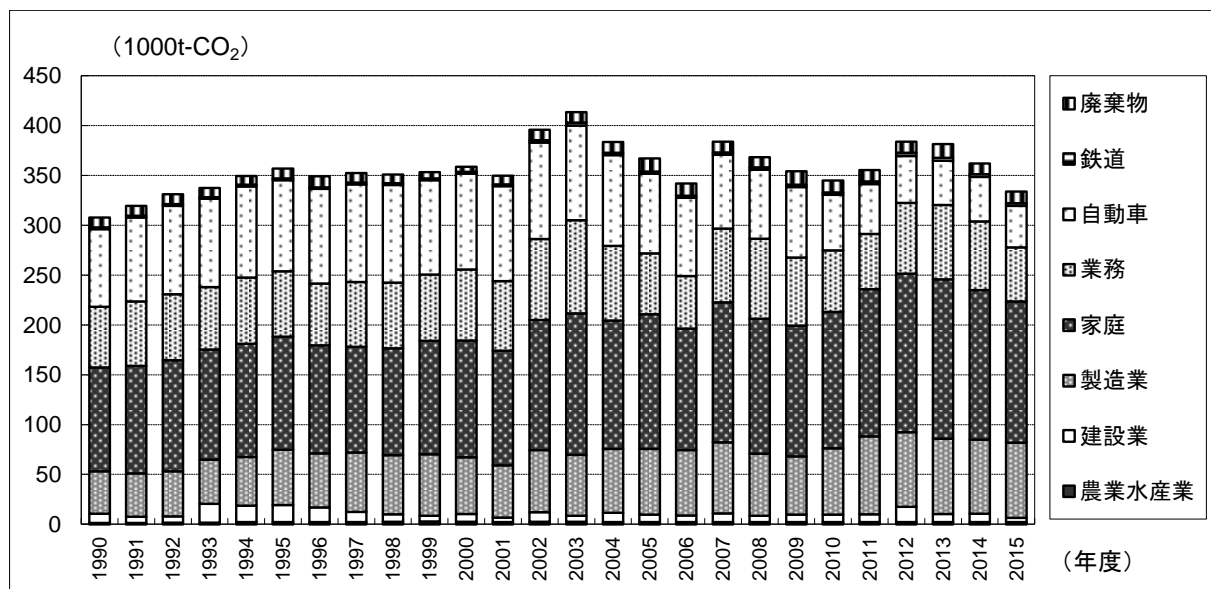


図 1-21 東久留米市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 22. 武蔵村山市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-43 武蔵村山市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	440	440	377	367	396	362	382	347	295	282	283	244	257	233	298	284	268	265	271	286	307	273	264
メタン (CH <sub>4</sub> )	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	5	6	7	8	8	9	12	14	15
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	2		2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	449	445	386	377	407	373	389	354	303	290	291	250	263	239	307	293	278	275	281	298	322	289	280

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-44 武蔵村山市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
建設業	12	5	7	7	5	5	5	9	7	5	8	18	5	8	7	4	11	5	5	4	3	4	4
製造業	229	140	134	157	126	139	106	59	27	30	29	26	25	31	36	30	30	32	38	40	38	39	39
産業部門	243	148	143	167	134	148	114	71	37	39	40	47	34	42	46	37	45	40	46	47	45	45	45
家庭	59	65	61	59	61	61	62	62	70	73	59	64	58	75	72	72	75	81	88	94	86	81	81
業務	57	69	65	68	65	70	70	60	72	70	49	57	55	99	88	81	80	86	93	109	87	84	84
民生部門	116	134	126	127	126	130	131	122	142	143	108	121	113	174	160	153	155	167	181	203	173	165	165
自動車	77	90	94	98	97	95	96	95	96	94	91	81	80	75	71	71	59	55	52	50	49	46	46
鉄道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸部門	77	90	94	98	97	95	96	95	96	94	91	81	80	75	71	71	59	55	52	50	49	46	46
廃棄物部門	4	4	4	5	5	9	6	7	7	7	5	8	7	7	6	7	7	8	7	7	5	7	7
合計	440	377	367	396	362	382	347	295	282	283	244	257	233	298	284	268	265	271	286	307	273	264	264

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

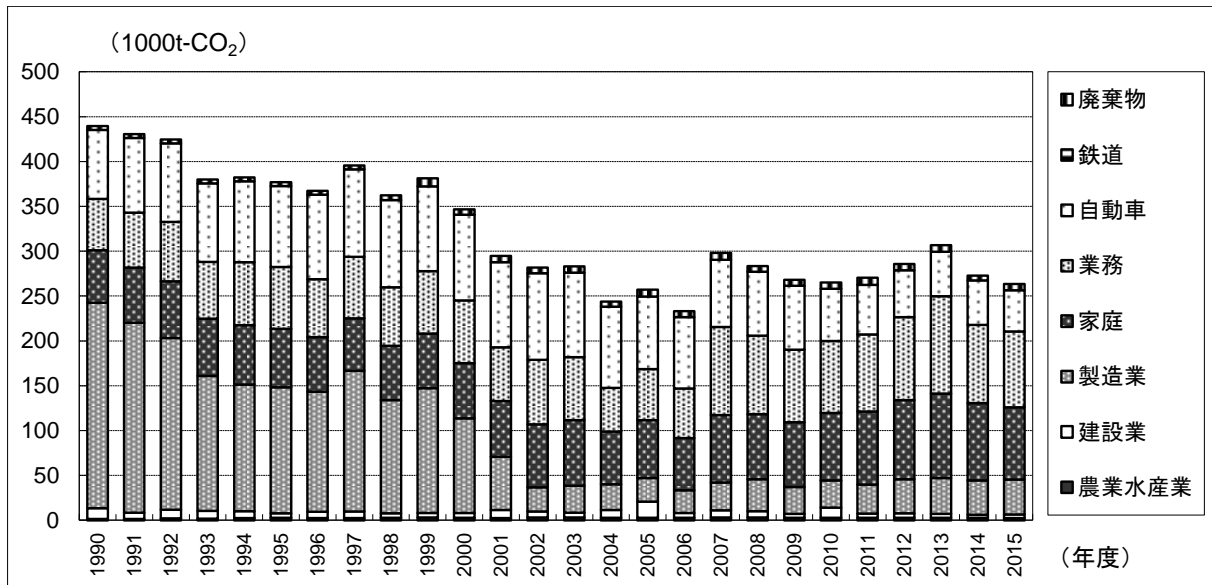


図 1-22 武蔵村山市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 23. 多摩市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-45 多摩市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	517	517	620	591	600	571	570	595	588	659	713	650	639	610	669	680	646	645	694	740	750	736	710
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	7	7	7	7	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	4	4	3	3	3	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	3	4	4	4	5	5	5	5	6	5	15	17	20	21	24	27	36	41	45
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	1		1	2	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	2	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	528	525	631	605	615	589	582	607	599	671	724	661	650	621	689	702	671	671	721	771	790	781	758

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-46 多摩市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建設業	34	20	13	13	10	5	9	12	12	7	16	21	16	8	12	6	8	25	9	9	7	6	6
製造業	3	3	3	3	3	5	5	4	4	6	7	9	4	7	5	6	5	6	8	7	5	5	5
産業部門	38	24	17	17	14	11	15	16	17	14	24	31	21	16	18	12	13	32	18	17	13	12	12
家庭	138	159	151	148	147	152	152	149	166	183	164	167	153	184	177	173	177	189	205	202	191	180	180
業務	153	221	211	225	219	230	241	243	286	329	288	268	266	308	333	304	303	325	370	392	394	385	385
民生部門	291	380	362	372	366	382	393	392	452	512	451	435	419	492	510	476	480	514	575	594	585	565	565
自動車	171	192	191	188	179	164	169	167	170	167	160	153	150	141	134	135	134	126	118	113	113	106	106
鉄道	6	7	6	7	6	7	7	7	8	10	9	8	8	10	9	8	8	10	11	12	11	11	11
運輸部門	177	199	198	195	185	170	174	178	177	168	161	158	151	143	144	142	135	129	125	124	116	116	116
廃棄物部門	12	18	14	16	6	7	11	5	12	9	6	12	12	10	9	14	10	13	18	14	14	16	16
合計	517	620	591	600	571	570	595	588	659	713	650	639	610	669	680	646	645	694	740	750	736	710	710

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

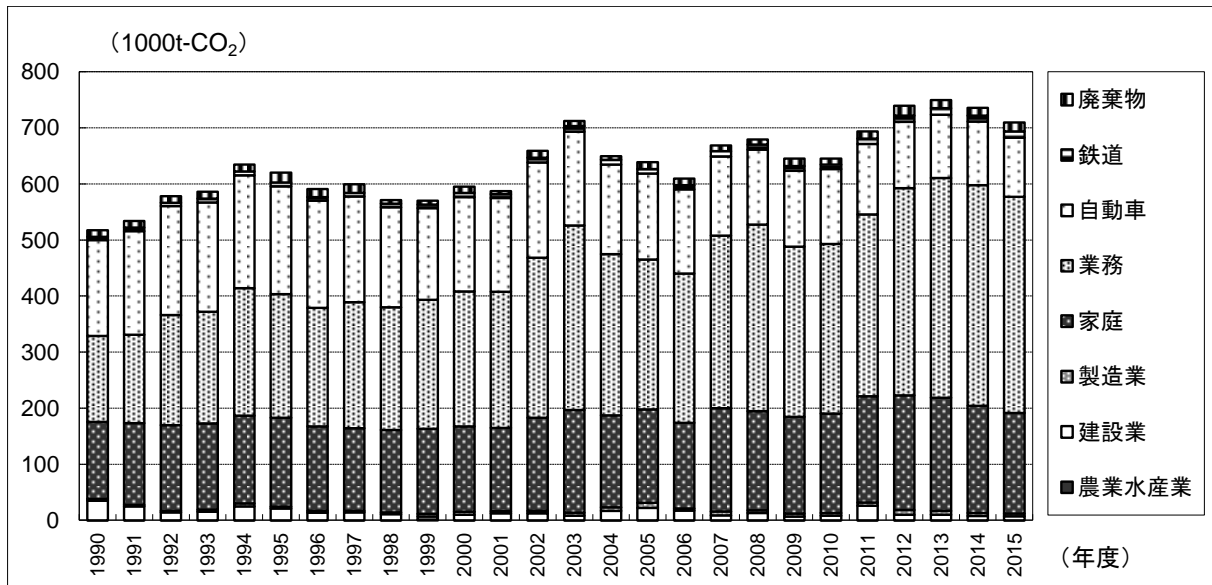


図 I-23 多摩市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 24. 稲城市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-47 稲城市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	197	197	220	210	218	229	232	235	231	248	272	255	251	240	280	276	264	273	293	311	313	300	284
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	1	2	2	2	3	3	3	3	2	2	2	5	6	7	8	8	10	13	14	16
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	202	200	225	215	225	237	237	241	237	254	279	260	256	244	287	285	273	283	304	323	328	317	302

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-48 稲城市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	7	14	7	10	10	6	8	11	6	7	15	10	8	11	8	8	6	7	7	8	10	6
製造業	28	24	22	23	31	28	22	15	16	19	25	21	23	34	27	22	25	26	28	28	28	29
産業部門	36	40	31	35	44	36	32	28	24	28	42	34	33	47	37	32	34	35	37	38	40	37
家庭	55	66	63	62	63	67	70	71	82	91	82	92	85	97	94	93	98	107	115	117	110	105
業務	51	51	50	52	52	59	61	61	71	81	67	58	56	74	84	78	72	81	91	92	86	80
民生部門	106	117	113	113	115	127	131	132	152	173	149	150	141	170	178	171	170	188	206	208	195	185
自動車	49	57	60	62	63	61	62	61	62	61	58	57	56	52	50	50	59	58	56	54	54	50
鉄道	2	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	4	4	4	4
運輸部門	51	60	63	65	65	64	64	64	65	64	61	60	58	55	53	53	62	61	60	58	57	54
廃棄物部門	3	3	3	4	5	5	7	7	6	7	3	7	7	7	7	8	8	8	8	9	8	8
合計	197	220	210	218	229	232	235	231	248	272	255	251	240	280	276	264	273	293	311	313	300	284

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

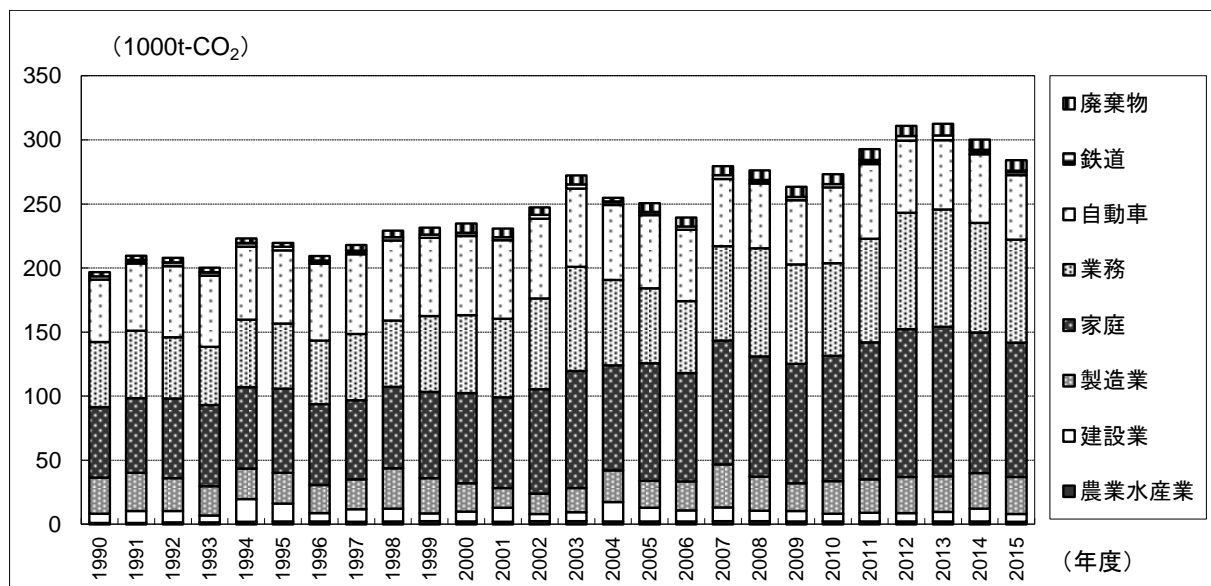


図 I-24 稲城市における部門別二酸化炭素排出量の推移



## 25. 羽村市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-49 羽村市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	309	309	329	329	334	308	317	312	293	355	376	333	344	322	356	314	295	304	332	363	366	346	316
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	1	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	5	6	6	7	7	8	10	12	13
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																				0	0	0
合計	315	313	334	334	341	314	323	318	299	361	382	338	349	327	364	322	303	312	342	373	379	360	331

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-50 羽村市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建設業	8	8	6	6	4	5	3	4	3	4	5	4	5	5	8	4	7	4	4	3	3	2
製造業	138	128	133	132	103	113	109	92	128	152	160	152	139	178	144	129	159	175	218	229	201	191
産業部門	147	138	140	139	109	119	112	97	132	157	167	156	145	184	153	134	167	180	223	233	205	194
家庭	55	61	57	55	59	59	59	59	66	70	55	62	56	65	61	61	63	67	73	77	71	64
業務	39	51	50	56	55	57	59	54	72	66	32	48	48	38	35	32	19	30	14	6	19	9
民生部門	94	112	107	111	114	116	118	114	138	135	87	110	103	103	96	93	83	97	87	82	90	74
自動車	62	72	74	76	76	73	74	73	75	74	70	67	66	62	58	59	47	47	44	42	42	40
鉄道	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3	3
運輸部門	64	75	77	79	79	76	77	76	78	78	74	70	68	65	61	62	50	50	48	46	46	43
廃棄物部門	4	4	4	4	7	6	5	7	7	6	6	8	6	5	4	5	4	5	5	5	5	5
合計	309	329	329	334	308	317	312	293	355	376	333	344	322	356	314	295	304	332	363	366	346	316

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

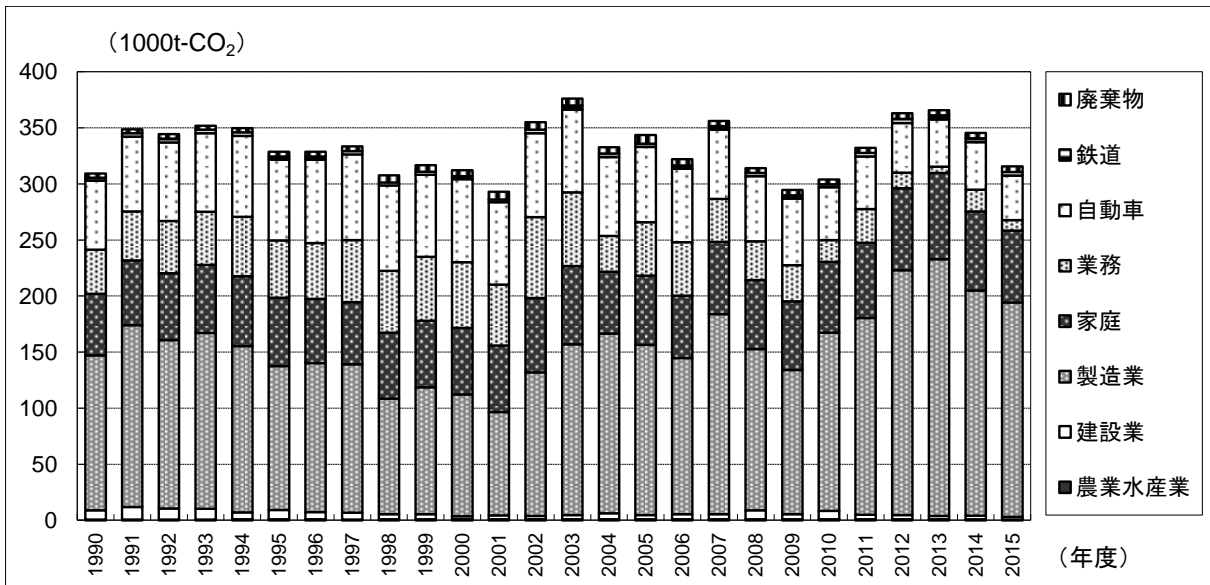


図 I-25 羽村市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 26. あきる野市の温室効果ガス排出量の推移

表 1-51 あきる野市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	290	290	338	334	333	347	343	364	353	391	393	334	324	305	338	299	286	311	314	330	329	310	288
メタン (CH <sub>4</sub> )	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	1		1	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	6	7	8	9	10	11	15	16	17
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	301	299	348	345	344	359	352	373	363	401	402	343	333	314	350	312	300	324	328	345	347	329	308

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-52 あきる野市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	4	6	6	6	7	7	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	7	7	6
建設業	8	12	15	7	7	8	10	6	6	6	8	8	6	7	5	5	6	7	7	6	4	4
製造業	22	22	18	17	26	24	30	25	27	27	26	18	21	24	17	14	15	14	17	17	18	17
産業部門	33	40	39	31	39	38	46	37	41	40	40	33	35	38	29	27	27	27	31	30	29	27
家庭	63	71	67	65	69	69	71	73	81	86	68	75	66	84	80	81	84	91	98	106	96	88
業務	72	86	81	85	85	86	93	89	110	109	75	84	74	91	73	60	61	65	75	74	68	61
民生部門	135	157	148	150	154	155	164	162	191	196	143	158	140	175	153	141	145	156	173	180	164	150
自動車	114	133	139	144	144	139	141	142	145	143	138	120	118	111	105	107	126	117	113	108	107	101
鉄道	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2
運輸部門	116	135	141	146	145	141	143	144	147	146	141	122	120	114	108	109	128	119	116	110	109	104
廃棄物部門	6	6	6	7	9	8	10	11	12	11	9	11	10	11	9	10	11	12	10	10	8	8
合計	290	338	334	333	347	343	364	353	391	393	334	324	305	338	299	286	311	314	330	329	310	288

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

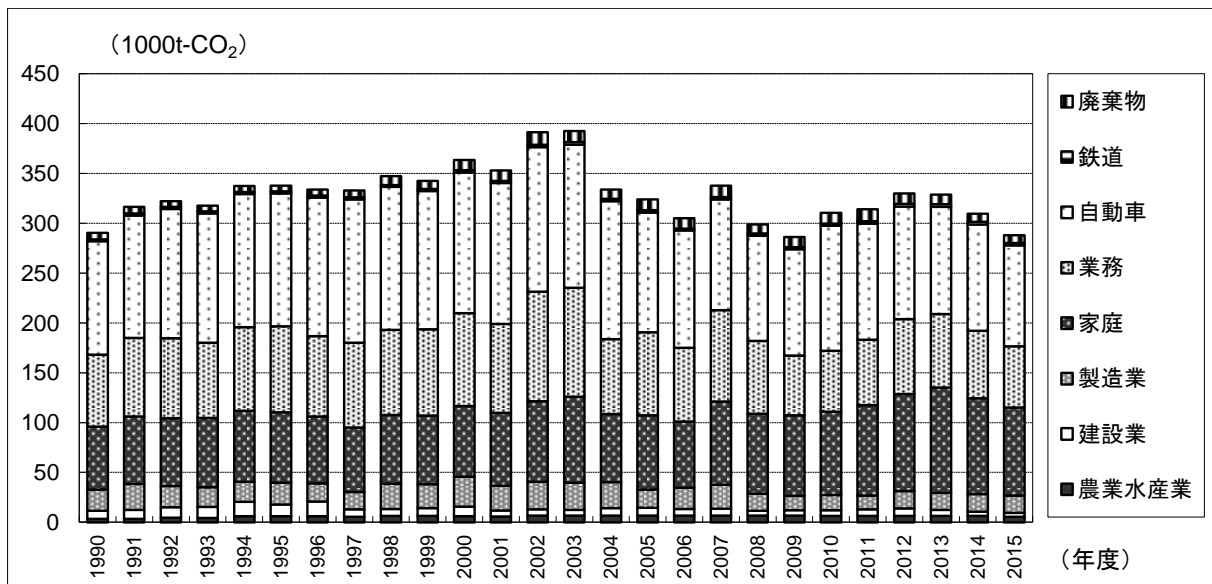


図 1-26 あきる野市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 27. 西東京市の温室効果ガス排出量の推移

表 I-53 西東京市における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	467	467	522	499	502	485	503	502	502	558	588	540	562	499	550	540	512	500	534	563	568	535	509
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	3	2	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	2		2	3	4	5	5	5	6	6	6	6	6	5	12	14	16	17	18	20	26	29	32
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	1		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	476	473	531	510	514	497	515	514	514	570	600	552	573	510	567	559	532	521	556	586	598	568	545

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-54 西東京市における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	19	27	16	15	11	9	12	17	14	16	17	18	13	13	22	14	13	18	10	12	11	9	
製造業	70	64	57	58	39	64	43	51	59	57	53	47	38	35	30	26	32	28	37	30	24	23	
産業部門	90	93	75	75	52	76	57	70	76	76	72	68	53	50	54	42	47	48	49	43	37	33	
家庭	168	193	185	183	182	194	201	196	226	247	227	248	225	252	243	236	246	267	286	283	267	255	
業務	96	105	103	105	114	104	113	104	117	127	109	118	95	130	132	118	115	128	140	149	145	136	
民生部門	264	298	288	288	296	298	314	299	344	374	336	366	320	382	375	355	361	395	426	433	412	391	
自動車	92	107	111	115	114	110	111	110	112	110	105	97	95	90	85	86	66	63	59	60	60	58	
鉄道	7	8	7	8	8	8	8	8	10	12	10	10	9	11	11	10	10	11	12	12	11	11	
運輸部門	100	116	118	123	122	118	119	118	122	121	115	107	104	101	96	96	75	74	71	72	71	69	
廃棄物部門	13	16	19	16	15	11	11	14	17	17	18	21	22	17	14	19	17	16	16	20	16	17	
合計	467	522	499	502	485	503	502	502	558	588	540	562	499	550	540	512	500	534	563	568	535	509	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

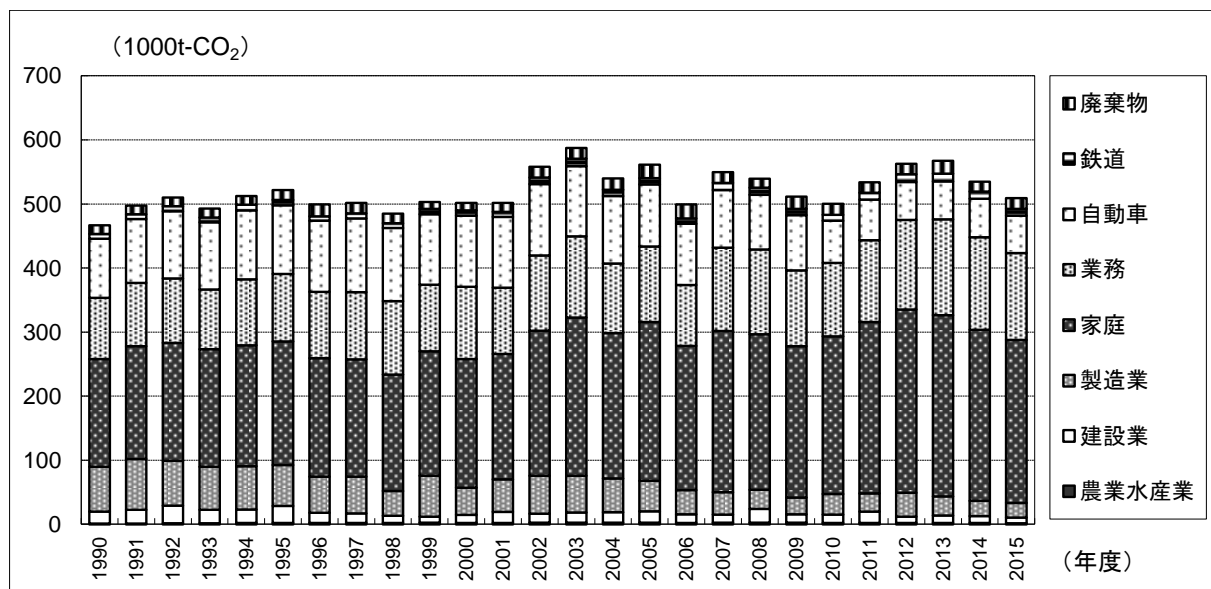


図 I-27 西東京市における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 28. 瑞穂町の温室効果ガス排出量の推移

表 I-55 瑞穂町における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	271	271	246	277	276	297	301	302	266	265	288	271	268	261	271	256	239	238	242	263	262	257	246
メタン (CH <sub>4</sub> )	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	2		2	2	1	3	2	2	2	2	3	2	2	2	4	4	5	5	6	6	8	9	10
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	1		1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	284	280	257	287	286	308	309	310	275	273	297	279	276	268	280	265	248	247	252	274	275	270	260

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-56 瑞穂町における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
建設業	7	5	4	4	4	5	6	3	3	3	5	3	13	3	3	3	4	2	2	3	4	2	
製造業	108	57	86	82	102	105	104	73	53	78	97	88	90	97	93	80	81	60	102	106	116	115	
産業部門	117	65	94	90	110	114	114	80	60	84	106	94	107	104	100	87	88	66	108	112	123	120	
家庭	31	35	32	31	33	34	33	34	38	41	32	36	32	39	37	37	38	41	45	48	44	40	
業務	26	32	32	33	33	36	36	34	45	43	20	29	15	27	21	19	20	50	27	22	11	11	
民生部門	57	67	65	65	66	69	70	67	83	84	52	64	46	67	59	56	59	91	72	70	55	51	
自動車	96	112	116	119	117	113	115	115	116	113	109	105	103	97	94	92	87	82	80	76	75	71	
鉄道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
運輸部門	96	112	116	119	118	114	115	117	114	109	105	103	97	94	92	88	82	82	80	77	75	72	
廃棄物部門	1	2	2	2	3	3	3	4	5	6	4	4	4	3	3	4	3	3	4	3	4	4	
合計	271	246	277	276	297	301	302	266	265	288	271	268	261	271	256	239	238	242	263	262	257	246	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

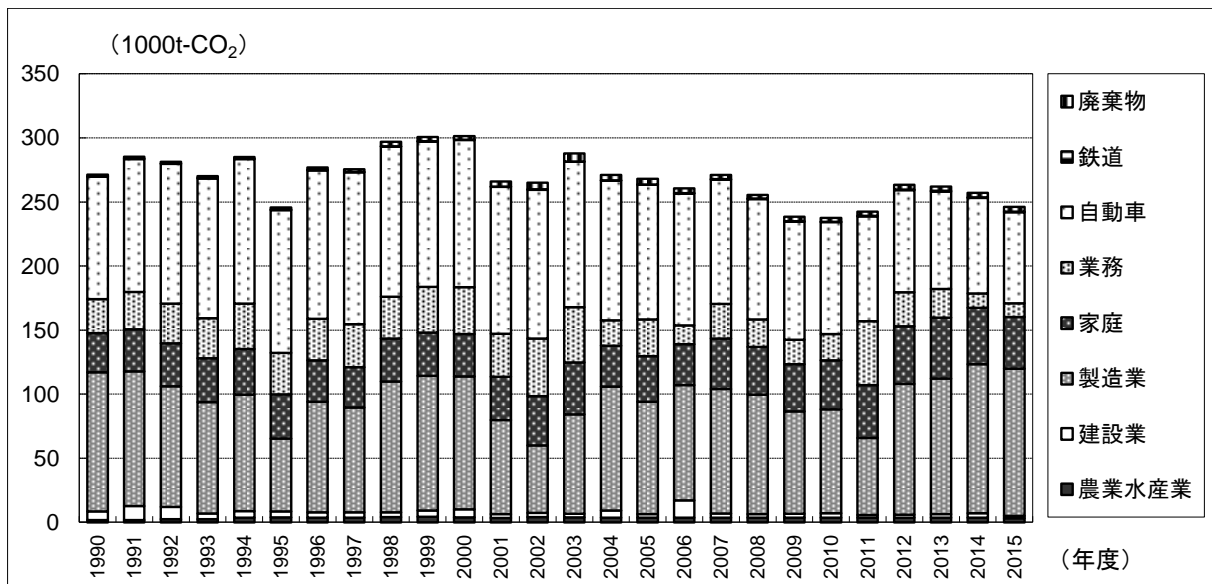


図 I-28 瑞穂町における部門別二酸化炭素排出量の推移

## 29. 日の出町の温室効果ガス排出量の推移

表 I-57 日の出町における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	72	72	82	78	84	74	76	78	81	89	97	87	83	91	101	104	97	96	104	113	112	106	102
メタン (CH <sub>4</sub> )	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	0		0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	4	5	5
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	74	73	84	80	86	76	78	80	83	91	99	89	85	93	104	108	100	100	108	117	118	112	108

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-58 日の出町における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
農業	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
建設業	1	3	3	2	2	1	1	1	1	3	2	1	10	1	2	2	3	2	2	1	1	1
製造業	19	21	15	21	3	7	8	17	18	22	23	22	25	27	22	24	22	23	27	27	24	23
産業部門	21	26	20	25	7	10	12	20	22	27	27	25	37	30	26	28	27	27	31	31	27	26
家庭	13	15	15	14	15	15	13	14	15	17	14	15	13	15	15	15	16	18	20	21	20	18
業務	16	17	16	16	21	21	21	16	19	21	15	16	14	30	39	30	29	36	39	39	39	38
民生部門	29	31	30	30	36	36	35	30	34	37	29	31	27	45	54	45	45	54	59	61	58	56
自動車	20	24	26	28	29	29	30	30	31	30	29	25	24	23	22	22	22	21	20	19	19	18
鉄道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸部門	20	24	26	28	29	29	30	30	31	30	29	25	24	23	22	22	22	21	20	19	19	18
廃棄物部門	1	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2
合計	72	82	78	84	74	76	78	81	89	97	87	83	91	101	104	97	96	104	113	112	106	102

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

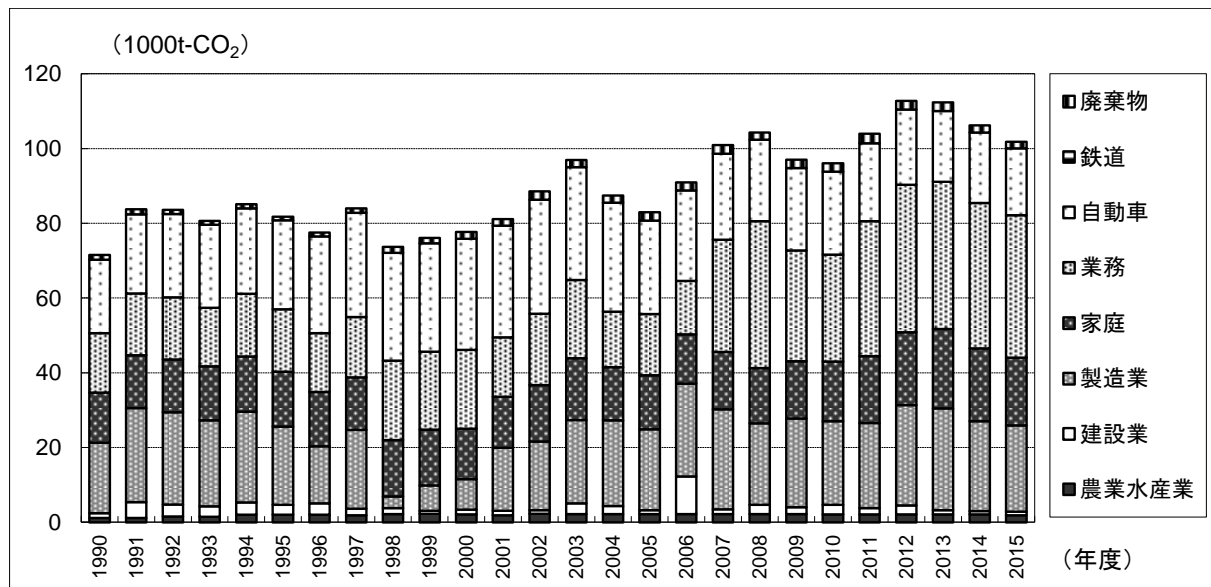


図 I-29 日の出町における部門別二酸化炭素排出量の推移

### 30. 檜原村の温室効果ガス排出量の推移

表 I-59 檜原村における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )		14	14	17	17	18	18	19	19	18	19	20	20	17	16	16	15	15	12	14	14	14	14	13
メタン (CH <sub>4</sub> )		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
パーフルオロカーボン類 (PFCs)		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )		0																				0	0	0
合計		14	14	17	18	19	19	19	19	19	20	20	21	18	16	17	16	15	13	14	15	15	15	14

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 I-60 檜原村における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	1	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	3	3	3	3	1	0	2	2	2	2	2
産業部門	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	5	6	5	5	4	4	3	2	3	3	3	3	4
家庭	4	4	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	3	3
業務	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2
民生部門	7	7	7	6	6	7	7	6	7	7	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	5
自動車	6	7	8	9	10	10	10	10	10	10	10	6	6	6	5	6	4	5	5	5	5	5	4
鉄道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸部門	6	7	8	9	10	10	10	10	10	10	10	6	6	6	5	6	4	5	5	5	5	5	4
廃棄物部門	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	17	17	18	18	19	19	18	19	20	20	17	16	16	15	15	12	14	14	14	14	14	13

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

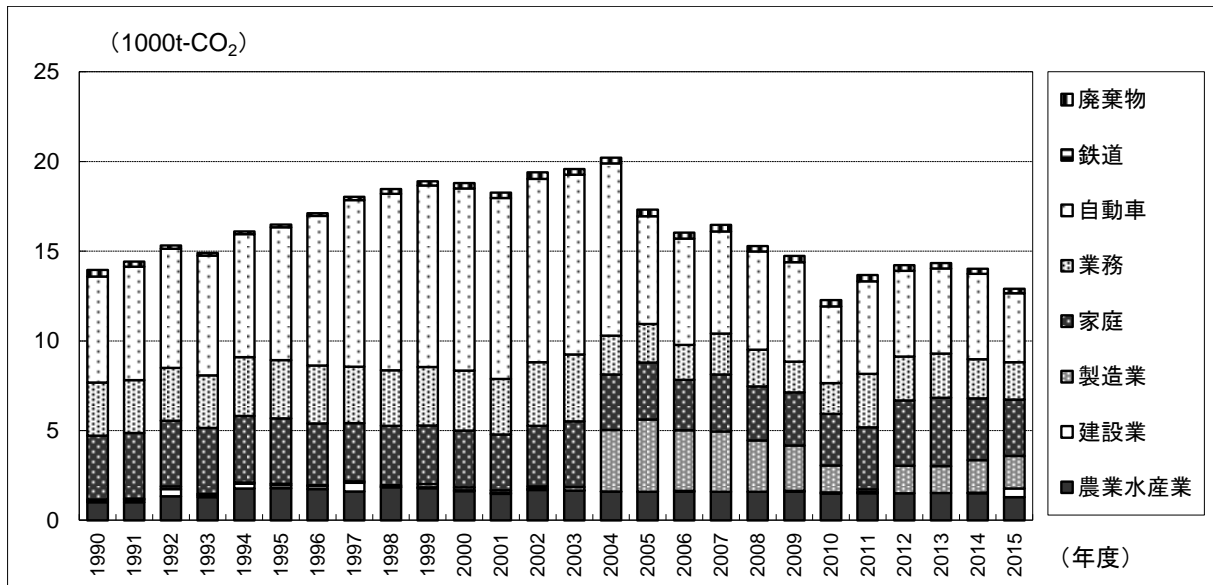


図 I-30 檜原村における部門別二酸化炭素排出量の推移

### 31. 奥多摩町の温室効果ガス排出量の推移

表 1-61 奥多摩町における温室効果ガス排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>eq)

ガス種	基準年	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	54	54	56	55	54	51	48	48	47	51	54	48	41	38	41	39	36	41	46	47	45	42	38
メタン (CH <sub>4</sub> )	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	2	2	2	2	2	2
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0																					0	0
合計	55	54	57	56	55	52	49	49	48	52	55	49	42	39	43	40	38	43	48	49	48	44	41

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

表 1-62 奥多摩町における部門別二酸化炭素排出量の推移

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

部門	1990	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
農業	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
建設業	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
製造業	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	6	2	1	1	1	1
産業部門	2	2	1	1	2	1	1	1	2	2	3	2	3	2	1	1	1	6	3	2	2	2	2
家庭	9	9	9	8	8	8	8	8	9	10	8	8	7	8	8	7	7	8	9	9	9	8	8
業務	17	17	16	16	16	16	17	15	18	21	16	17	15	18	18	15	14	15	20	18	17	14	14
民生部門	26	26	25	24	25	24	25	23	27	30	24	25	22	26	26	23	22	23	29	27	26	22	22
自動車	18	21	22	22	22	21	22	22	22	21	20	13	13	12	11	12	17	15	15	14	14	13	13
鉄道	7	6	6	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸部門	25	28	28	28	24	22	22	22	22	22	21	13	13	12	12	12	18	15	15	14	14	14	14
廃棄物部門	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	54	56	55	54	51	48	48	47	51	54	48	41	38	41	39	36	41	46	47	45	42	38	

(注) 表中の数値は小数点以下を四捨五入している。

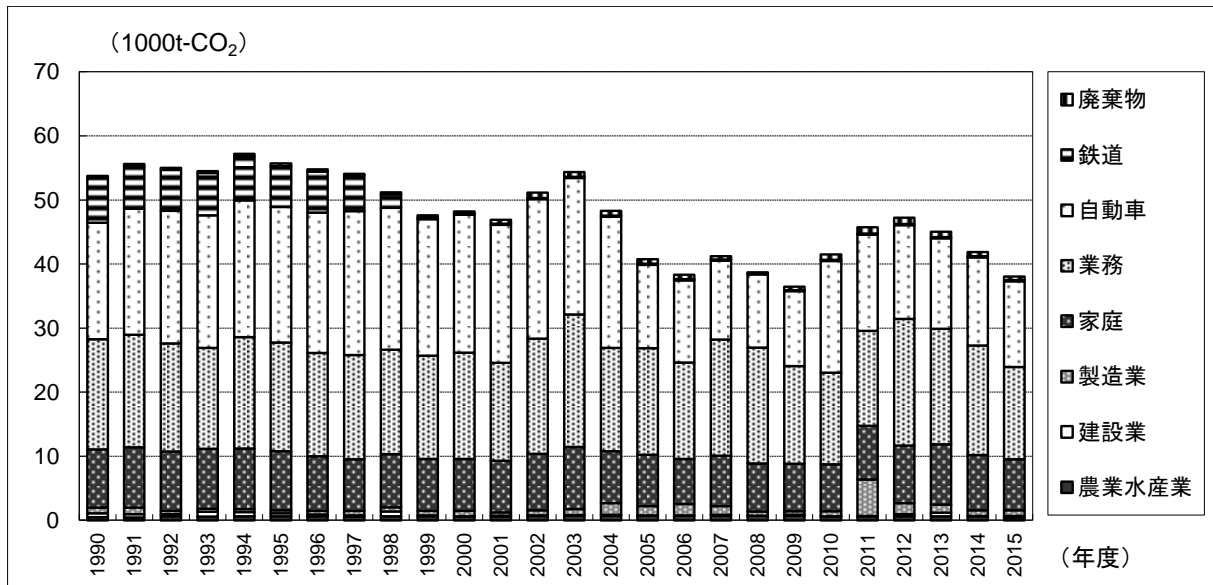


図 1-31 奥多摩町における部門別二酸化炭素排出量の推移

# II 吸収量

表 II-1 市町村別吸収量算定結果

(単位：1000t-CO<sub>2</sub>)

市町村名	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
八王子市	—	34	40	45	81	0	23	35	34	34	47	33	33	31	30	38	27	27	26	34	33	32	11	16	15	51
立川市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
武蔵野市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三鷹市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青梅市	—	50	47	49	54	0	43	39	45	50	40	36	39	40	36	23	39	36	30	24	5	33	17	18	17	19
府中市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昭島市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調布市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町田市	—	4	3	3	5	0	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1
小金井市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小平市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日野市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東村山市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国分寺市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国立市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福生市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
狛江市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東大和市	—	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
清瀬市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東久留米市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
武蔵村山市	—	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多摩市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲城市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
羽村市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野市	—	33	33	34	40	0	29	31	28	45	28	30	26	30	26	28	24	25	25	20	17	28	16	16	15	16
西東京市	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市部計	—	123	125	133	181	0	98	109	110	132	117	103	100	104	96	69	93	91	85	82	49	97	46	52	49	88
瑞穂町	—	2	1	1	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
日の出町	—	15	15	16	14	0	11	14	12	14	12	13	11	16	11	13	11	12	11	9	5	14	7	7	7	7
権原村	—	71	68	71	117	0	62	64	59	178	61	61	57	72	56	58	51	52	52	45	38	69	33	35	33	35
奥多摩町	—	102	100	89	158	0	77	85	79	521	83	79	80	185	68	68	71	63	62	47	45	86	37	37	33	42
町村部計	—	190	185	176	291	0	151	164	152	714	158	154	149	274	136	140	134	127	126	102	87	170	77	80	74	84
多摩地域計	—	312	310	309	472	0	249	273	262	846	275	257	250	378	232	209	227	218	210	183	137	267	123	132	123	171

- (注) 1. 1990年度の値は、本来は1989年度末から1990年度末までのバイオマス増加量である。本算定では、1990年度末からを対象としているため、算定対象外とした。
2. 上表においては、二酸化炭素の吸収分を正（プラス）の表記としている。したがって、上表において負（マイナス）の表記となっているのは、森林が減少したことによる二酸化炭素の排出ということを意味している。
3. 吸収量とは木が成長した量に対し、吸収した二酸化炭素に換算したものである。したがって、吸収量の大きさは、木の成長量の大きさを示している。



### III 多摩地域の温室効果ガス排出量増減に関する考察

#### 1. 多摩地域の温室効果ガス排出量の全体の傾向

- ・ 2015年度の多摩地域の温室効果ガス排出量は約15.7百万t(CO<sub>2</sub>換算)で、基準年度比で見ると15%増、前年度比で見ると4%減となっている。基準年度に比べて増加しているのは、温室効果ガス排出量の大半を占める二酸化炭素排出量の増加の影響が大きい。
- ・ 2011年度以降増加していたが、2013年度に横ばいとなり、2014年度に引き続き2015年度も減少となった。

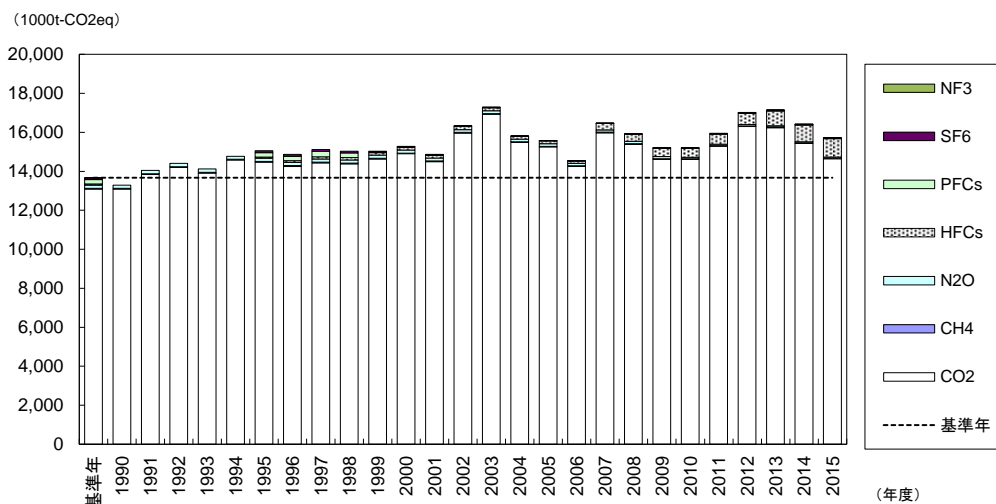


図 III-1 多摩地域の温室効果ガス排出量の推移

- ・ 二酸化炭素の主要な排出源となるエネルギー消費については図 III-2のとおりであり、多摩地域全体では減少している。
- ・ 二酸化炭素排出量とエネルギー消費量の傾向が異なる原因は、エネルギー消費量を二酸化炭素排出量に換算する「二酸化炭素排出係数」にある。このうち、電力の二酸化炭素排出係数は、後述のとおり毎年変動し、二酸化炭素排出量はこの影響を強く受ける。

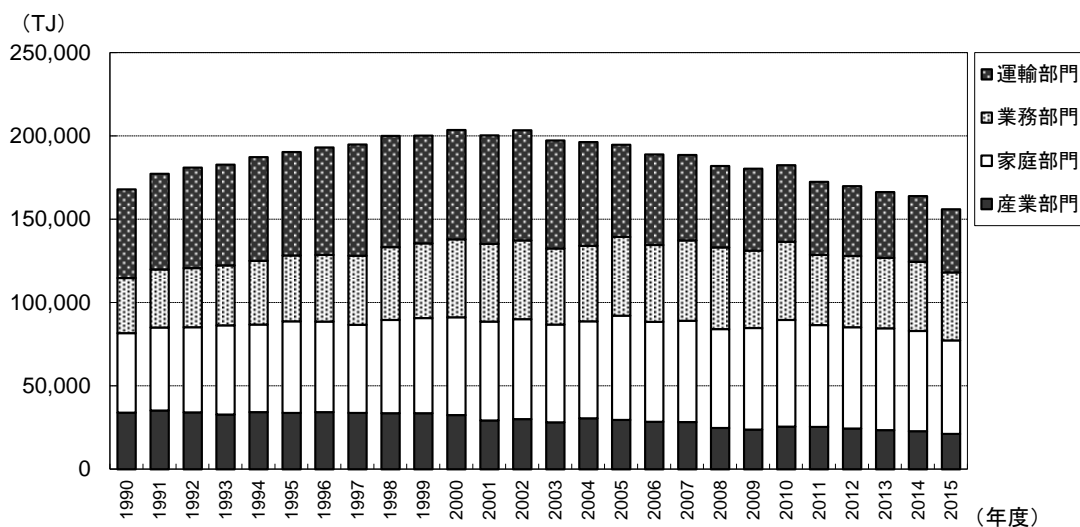


図 III-2 多摩地域のエネルギー消費量の推移

## 2. 電力の二酸化炭素排出係数に関する要因

- ・電力の二酸化炭素排出係数は、その年の電源構成（発電量ベース）により決定される。図 III-3において二酸化炭素排出係数が高い年は、図 III-4において原子力発電による発電量の割合が低いことがわかる。
- ・前ページの図 III-2において、2007年度や2011年度のエネルギー消費量が前年度比で増加していないにもかかわらず、図 III-1において、それらの年度の二酸化炭素排出量が前年度比で大きく増加していることから、これらの年度における二酸化炭素排出量の増加は、電力の二酸化炭素排出係数の増大によるものであると言える。
- ・2003年度の二酸化炭素排出係数の増大は、「東京電力の検査・点検等の不正問題に起因する原子力発電所の稼働率低下」の影響である。
- ・2007年度の二酸化炭素排出係数の増大は、「新潟県中越沖地震による柏崎刈羽原子力発電所の停止」の影響である。
- ・2011年度以降の二酸化炭素排出係数の増大は、「東日本大震災以降の原子力発電所の停止」に起因する。

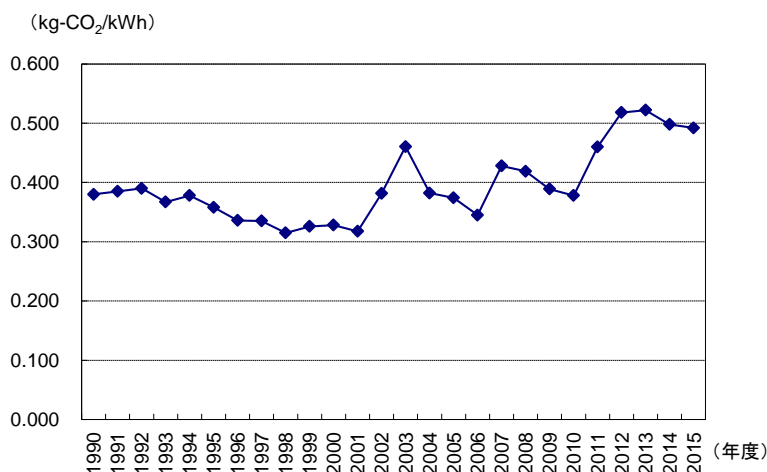


図 III-3 電力の二酸化炭素排出係数の推移

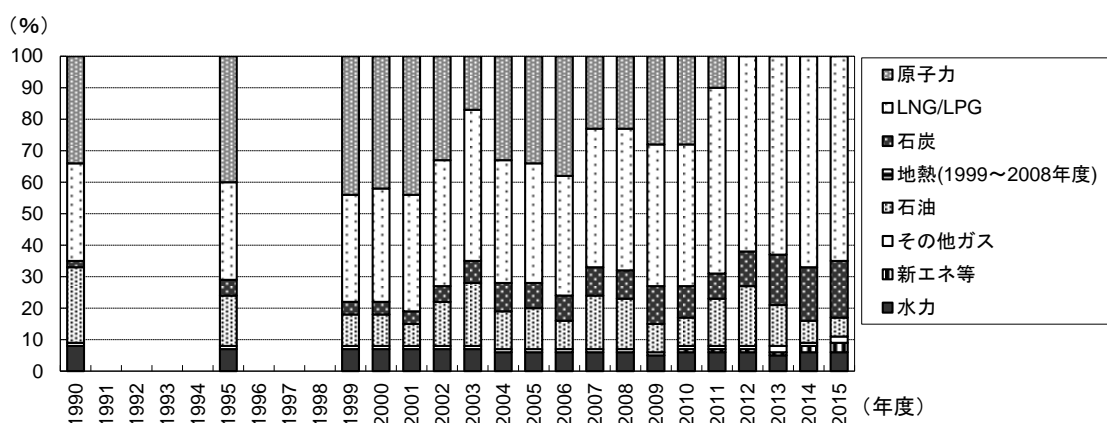


図 III-4 東京電力のエネルギー別発電電力量構成比（含他社受電）

(出典) 東京電力ホームページ「数表でみる東京電力電力 供給設備」

<http://www.tepco.co.jp/corporateinfo/illustrated/electricity-supply/output-energy-source-include-j.html>

(最終アクセス日：平成 30 年 2 月 27 日)

(注) 「新エネ等」とは、2008年度以前は風力、太陽光及び廃棄物発電、2009年度以降はこれらに地熱及びバイオマス発電を加えたものを指す。なお、1991～1994年度及び1996～1998年度については、出典にデータが存在しない。

### 3. 民生家庭部門における世帯数の影響

- ・多摩地域の世帯数について、2015年度は1990年度比で38%増加している一方、2014年度比では2%の減少に転じている。
- ・世帯当たりエネルギー消費量は1990年度比で15%減少となっていることから、民生家庭部門におけるエネルギー消費の増加（同18%）の大きな要因は、「世帯数の増加」であると言える。
- ・世帯当たりエネルギー消費量が減少傾向にあるのは、世帯人員（1世帯当たり人数）の減少等が主な要因として考えられる。
- ・また、2011年度以降は、東日本大震災後の節電の取組、及びその定着等により世帯当たりエネルギー消費量が減少していると考えられる。

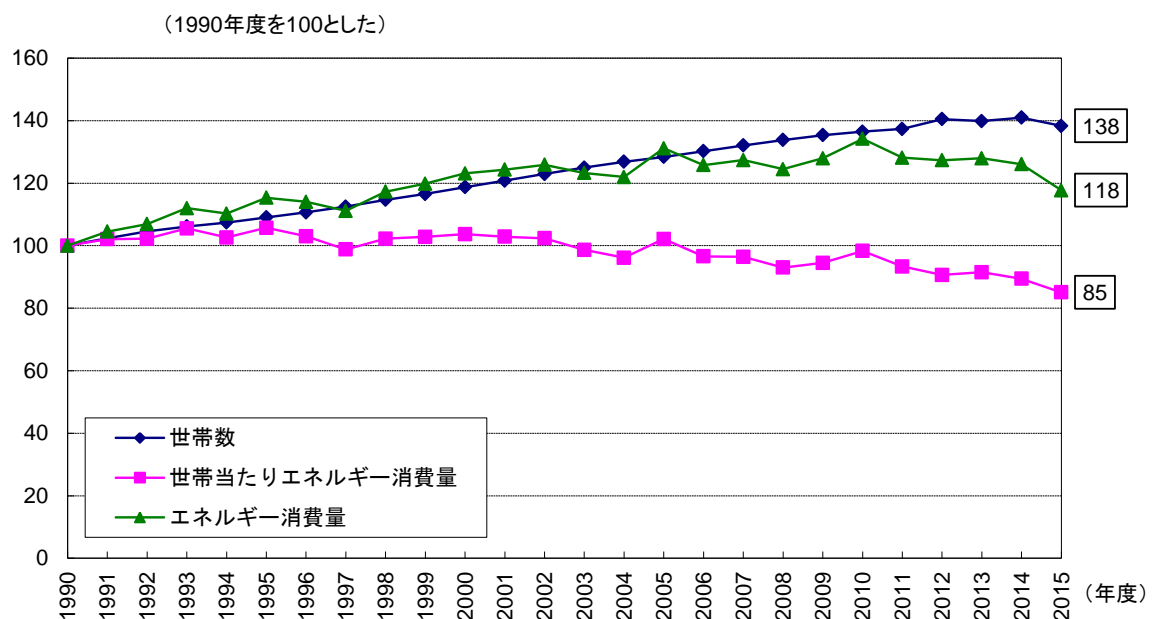


図 III-5 世帯数とエネルギー消費量

#### 4. 民生業務部門における延床面積の影響

- ・多摩地域の業務延床面積は堅調に増加しており、2015年度は1990年度比で36%増加している。
- ・延床面積当たりエネルギー消費量は、同9%減少となっていることから、民生業務部門におけるエネルギー消費量の増加（同23%）の大きな要因は、「延床面積の増加」であると言える。
- ・2011年度は東日本大震災後の節電の取組等により、延床面積当たりエネルギー消費量が減少し、それ以降は節電の取組が定着したことで、延床面積当たりエネルギー消費量は緩やかに減少している。

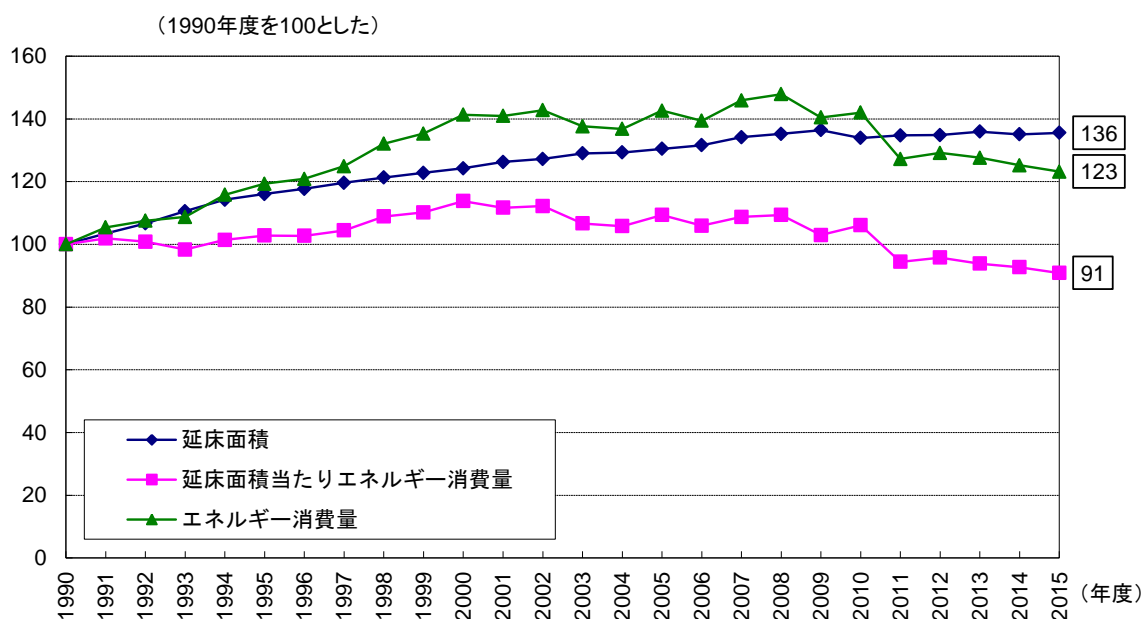


図 III-6 延床面積とエネルギー消費量



平成29年度オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

「多摩地域の温室効果ガス排出量」

発行 平成30年3月

主催 特別区長会・東京都市長会・東京都町村会

企画 (公財) 特別区協議会

(公財) 東京市町村自治調査会

本書は、株式会社住環境計画研究所に委託し、オール東京62市区町村共同事業として作成したものである。

本書は再生紙を使用しています。